

令和6年度

橋梁長期保全事業

押谷橋橋梁補修工事

仕様書

施 工 箇 所 東広島市福富町下竹仁

令和6年度 橋梁長期保全事業  
押谷橋橋梁補修工事 位置図



# 特記仕様書

(令和6年度 橋梁長期保全事業 押谷橋橋梁補修工事)

## 第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休2日適用工事等
12. 建設副産物の取り扱いについて

## 第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等
3. 溶融スラグを利用した資材の使用

## 第3章 施工条件

1. 工程
  - (1) 関係機関との協議
2. 安全対策
  - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
3. 建設副産物
  - (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））
  - (2) コンクリート殻（無筋）(搬出)
  - (3) アスファルト殻(搬出)

## 第4章 施工管理

1. 品質管理
  - (1) 断面修復工

## 第5章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。  
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-25第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

### (13) その他

| 編 | 章 | 節 | 条  | 見出し                   | 項             | 特記及び追加仕様事項 |
|---|---|---|----|-----------------------|---------------|------------|
| 1 | 1 | 2 | 5  | 工事の下請負                | 3から6まで        | 適用しない。     |
| 1 | 1 | 2 | 14 | 施工管理                  | 1             | 適用しない。     |
| 1 | 1 | 2 | 16 | 環境対策                  | 4             | 適用しない。     |
| 1 | 1 | 3 | 3  | 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者   | 5から6まで        | 適用しない。     |
| 1 | 1 | 3 | 4  | 下請負及び契約の制限            | 1(2)          | 適用しない。     |
| 1 | 1 | 3 | 5  | 主要資材の購入               |               | 適用しない。     |
| 1 | 1 | 3 | 7  | 契約後VE工事               |               | 適用しない。     |
| 1 | 1 | 3 | 9  | 県産木材の活用               | (2)           | 適用しない。     |
| 1 | 1 | 3 | 10 | 工事現場の現場環境改善等          |               | 適用しない。     |
| 1 | 1 | 3 | 11 | 現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施 | (4)[2]から[7]まで | 適用しない。     |
| 3 | 1 | 1 | 1  | 請負代金内訳書               |               | 適用しない。     |
| 3 | 1 | 1 | 2  | 工程表                   |               | 適用しない。     |
| 3 | 1 | 1 | 7  | 工事完成図書の納品             | 2から6まで        | 適用しない。     |
| 3 | 1 | 1 | 8  | 技術検査                  | 3から5まで        | 適用しない。     |
| 3 | 1 | 2 | 1  | 請負代金内訳書               |               | 適用しない。     |
| 3 | 1 | 2 | 2  | 工程表                   |               | 適用しない。     |
| 3 | 1 | 2 | 5  | 工事完成図書の納品             |               | 適用しない。     |
| 3 | 1 | 2 | 6  | 提出書類                  | 2             | 適用しない。     |
| 3 | 1 | 3 | 1  | 工事完成図書の納品             |               | 適用しない。     |
| 3 | 1 | 3 | 2  | 技術検査                  | 2             | 適用しない。     |

### 2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の

40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

### 3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
  - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
  - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
    - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
    - (2) 兼務を承認した日から起算して14日（東広島市の休日定める条例（平成元年東広島市条例第6号）第1条第1項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
    - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
    - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
    - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
    - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
  - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

### 4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

- ・現場作業

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版」第1編1-1-1-22第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

### 5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

### 6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面（写し）を提出するものとし、更新手続き（許可内容が同じもの）の場合は、届出等の鑑のみとする。

### 7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（受注者希望型）である。
- (2) 工事中情報共有システムの利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）  
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyoushishutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。

(6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

#### 8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。  
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。

##### 1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。  
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

#### 9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

#### 10. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協

同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

#### 11. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」又は「東広島市週休2日適用工事等実施要領（農林工事）（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

#### 12. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

##### 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

##### 2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page\\_03060101credas1top.htm](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm)

##### 3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

##### 4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

##### 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m<sup>3</sup>以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

## 第2章 工事材料

### 1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

| 区 分       | 材 料 名          | 摘 要             |
|-----------|----------------|-----------------|
| 鋼材        | 異形棒鋼           |                 |
| セメント及び混和材 |                |                 |
| その他       | レディーミクストコンクリート |                 |
|           | アスファルト混合物      | 事前審査制度の認定混合物を除く |

### 2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表

、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

| 区 分 | 材 料 名          | 摘 要             |
|-----|----------------|-----------------|
| 鋼材  | 異形棒鋼           |                 |
| その他 | レディーミクストコンクリート |                 |
|     | アスファルト混合物      | 事前審査制度の認定混合物を除く |

### 3. 溶融スラグを利用した資材の使用

#### 1. 溶融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する溶融スラグ（以下「溶融スラグ」という。）を利用した資材を使用するよう努めるものとする。溶融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「溶融スラグの有効利用促進等に関する方針」「溶融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。

なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。

#### 2. 品質管理及び確認

1. で示したもののほか、溶融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」及び広島版「施工管理基準(令和6年8月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

#### 3. 再生加熱アスファルト混合物への使用

溶融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」の「1-1-2-16 環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

#### 4. 適合規格

溶融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」に記載の適合規格（「2-2-3-1 一般事項 1.」）ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融スラグ骨材」を適用するものとする

## 第3章 施工条件

### 1. 工程

#### (1) 関係機関との協議

|      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 協議内容 | 河川管理者（広島県）と河川占用の許可及び河川管理者（漁協）と協議後 |
| 範囲   | 足場施工着手                            |

### 2. 安全対策

#### (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員の配置人数は、工事着手後、規制を要する日から10日間（2人／日）を見込んでいる。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

### 3. 建設副産物

#### (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時的たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時的たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時的たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

土砂・砂質土・礫質土

（名称） 有限会社広剛産業福富残土処分場1

(所在地) 東広島市福富町上戸野大井出1460-1

(運搬距離) 3.9 k m

(2) コンクリート殻（無筋）（搬出）

当該工事により発生するコンクリート殻（無筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用（単価）は変更しない。

また、運搬距離は 12.9 k m を見込んでいる。

(3) アスファルト殻（搬出）

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用（単価）は変更しない。

また、運搬距離は 8.6 k m を見込んでいる。

## 第4章 施工管理

### 1. 品質管理

#### (1) 断面修復工

本工事において、断面修復工の品質管理は下記のとおり行うこと。

| 試験項目   | 試験方法 | 規格値                     | 測定箇所 | 摘 要 |
|--------|------|-------------------------|------|-----|
| 引張強度試験 |      | 1.5N/mm <sup>2</sup> 以上 | 供試体  |     |

## 第5章 その他

### 1. 工事関係書類

(1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。

(2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

### 2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和6年8月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、工事写真帳と原本(電子媒体)を各1部提出する。

### 3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

# 工事数量総括表

頁0 -0001

| 費目・工種明細など  | 規格1・規格2                      | 単位  |  | 数量  | 備考   |
|------------|------------------------------|-----|--|-----|------|
| 本工事費       |                              |     |  |     |      |
| 橋梁保全工事     |                              | 式   |  | 1   | レベル1 |
| 橋梁補修工      |                              | 式   |  | 1   | レベル2 |
| ひび割れ補修工    |                              | 式   |  | 1   | レベル3 |
| 低圧注入工法     | L=2.4m                       | 構造物 |  | 1   | レベル4 |
| 断面修復工      |                              | 式   |  | 1   | レベル3 |
| 左官工法       | V=0.66m3<br>【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 有】 | 構造物 |  | 1   | レベル4 |
| 表面保護工      |                              | 式   |  | 1   | レベル3 |
| 下地処理       |                              | m2  |  | 178 | レベル4 |
| 表面含浸工      | 亜硝酸リチウム併用型表面含浸工              | m2  |  | 178 | レベル4 |
| 水切り工       |                              | 式   |  | 1   | レベル3 |
| 水切り工       | EPMDスポンジ                     | m   |  | 32  | レベル4 |
| 橋面工        |                              | 式   |  | 1   | レベル3 |
| 橋面防水       | 塗膜系                          | m2  |  | 62  | レベル4 |
| アスファルト舗装工  |                              | 式   |  | 1   | レベル3 |
| 表層(車道・路肩部) | 改質アスファルト t-4cm               | m2  |  | 67  | レベル4 |
| 伸縮装置工      |                              | 式   |  | 1   | レベル3 |
| 伸縮装置更新工    | 伸縮装置及び床版防水の一体型               | m   |  | 12  | レベル4 |

# 工事数量総括表

頁0 -0002

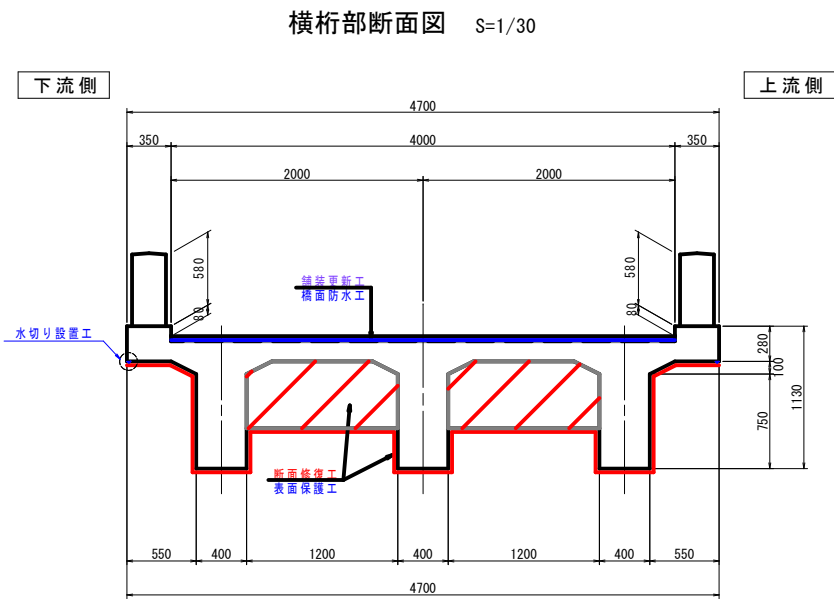
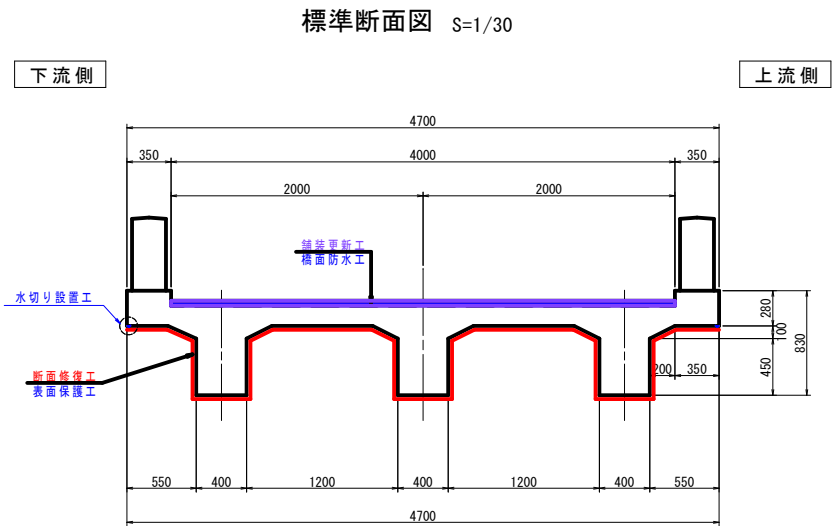
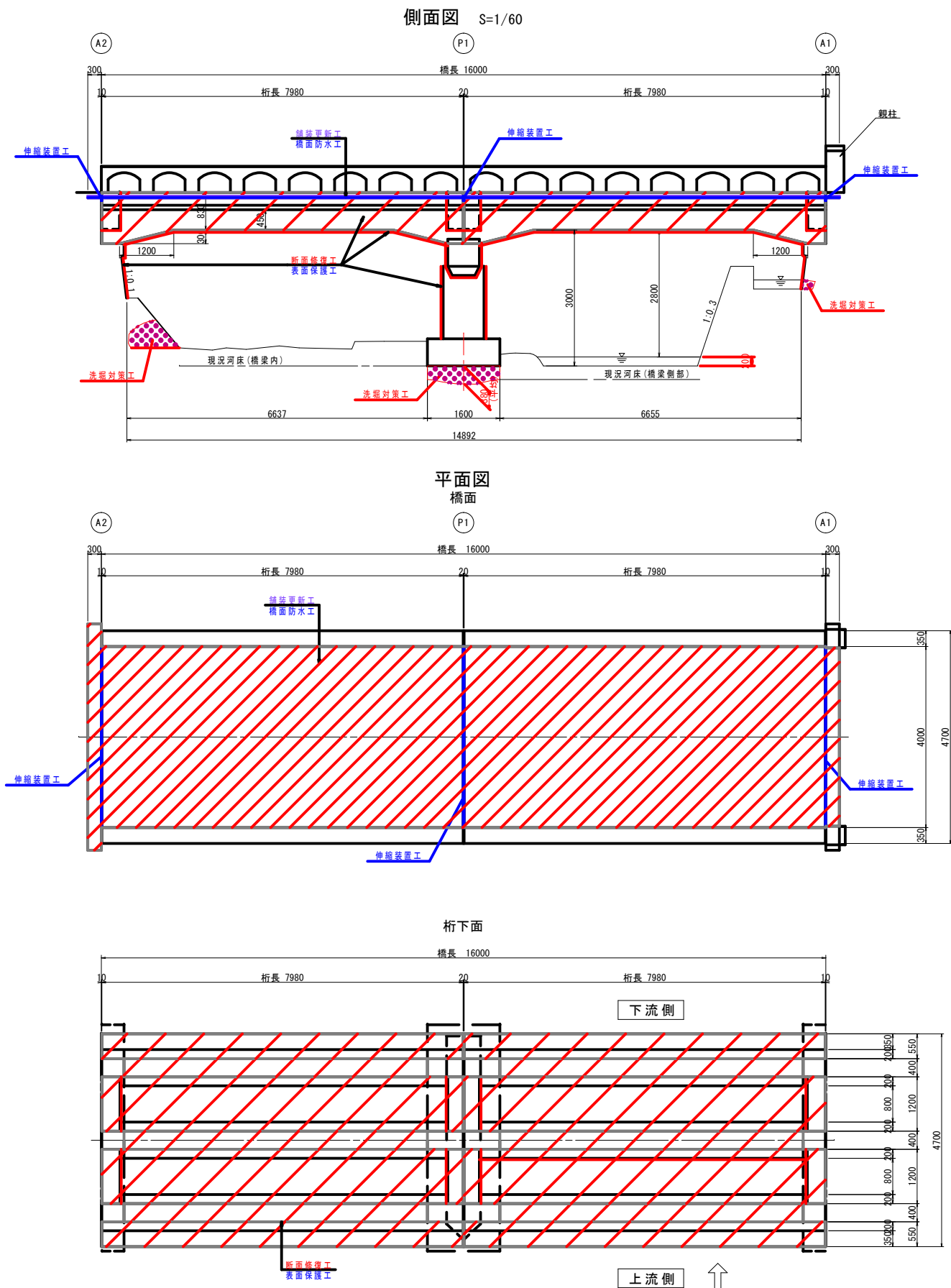
| 費目・工種明細など | 規格1・規格2           | 単位 |  | 数量  | 備考   |
|-----------|-------------------|----|--|-----|------|
| 洗堀対策工     |                   | 式  |  | 1   | レベル3 |
| 洗堀対策工     | 18N               | 箇所 |  | 2   | レベル4 |
| 構造物撤去工    |                   | 式  |  | 1   | レベル2 |
| 構造物取壊し工   |                   | 式  |  | 1   | レベル3 |
| 舗装版破碎     |                   | m2 |  | 67  | レベル4 |
| 運搬処理工     |                   | 式  |  | 1   | レベル3 |
| 殻運搬       | 無筋Co殻             | m3 |  | 0.6 | レベル4 |
| 殻運搬       | AS殻               | m3 |  | 3.0 | レベル4 |
| 殻処分       | 無筋Co殻             | t  |  | 1   | レベル4 |
| 殻処分       | AS殻               | t  |  | 6   | レベル4 |
| 土砂等運搬     | 砂・砂質土・礫質土         | 式  |  | 1   | レベル4 |
| 残土等処分     |                   | 式  |  | 1   | レベル4 |
| 仮設工       |                   | 式  |  | 1   | レベル2 |
| 仮設工       |                   | 式  |  | 1   | レベル3 |
| 吊足場       | 安全ネット 板張防護 朝顔両側設置 | 式  |  | 1   | レベル4 |
| 土留・仮締切工   |                   | 式  |  | 1   | レベル3 |
| 交通管理工     |                   | 式  |  | 1   | レベル3 |
| 交通誘導警備員   |                   | 人  |  | 20  | レベル4 |

## 工事数量総括表

頁0 -0003

[illegible]

(押谷橋)補修一般図



補修項目一覧表

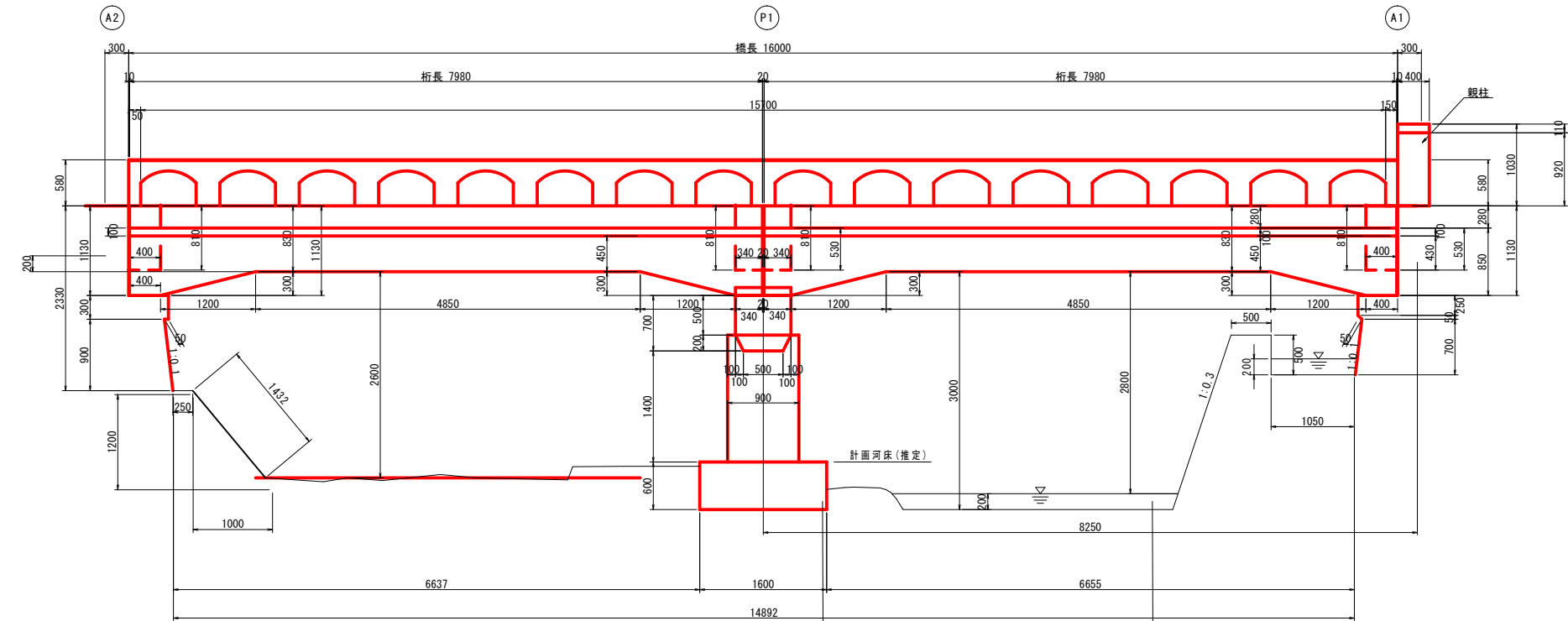
| 補修項目    | 補修部位      | 損傷対策         | 摘要                     |
|---------|-----------|--------------|------------------------|
| 断面修復工   | 床版・主桁・下部工 | 構造性能回復       | ポリマーセメントモルタル(左官工法)     |
| 表面保護工   | 床版・主桁・下部工 | 劣化因子遮断対策     | 表面含浸工(けい酸塩系表面含浸材<固化型>) |
| 水切り対策工  | 床版        | 伝い水に伴う損傷抑制   | 後付け水切材                 |
| 伸縮装置対策工 | 伸縮部       | 経年に伴う止水性能の低下 | 埋設ジョイント                |
| 橋面防水工   | 路面        | 経年に伴う止水性能の低下 | 塗膜系防水層                 |
| 舗装更新工   | 路面        | 経年に伴う止水性能の低下 | アスファルト舗装               |
| 洗掘対策工   | 下部工       | 流水に伴う基礎の流失   | モルタル充填(型枠施工)           |

|         |          |     |       |
|---------|----------|-----|-------|
| 図面番号    | ／        | 縮 尺 | 図 示   |
| 工 種     | 橋梁長期保全事業 |     |       |
| 種 別     | 補修一般図    | 番号  | 1 / 1 |
| 橋梁名     | 押谷橋      |     |       |
| 工事箇所    | 東広島市福富町  |     |       |
| 東 広 島 市 |          |     |       |

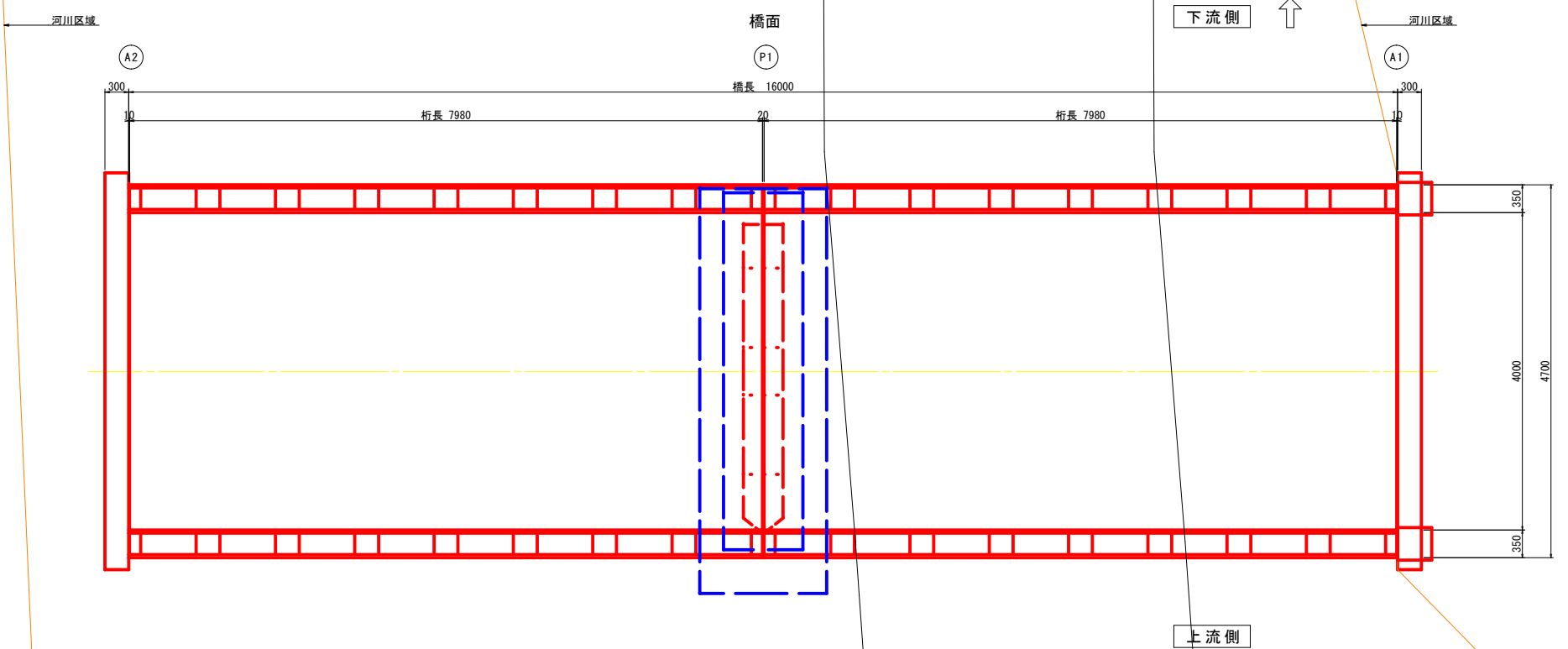
(押谷橋) 現況一般図 (その1)

S=1/40

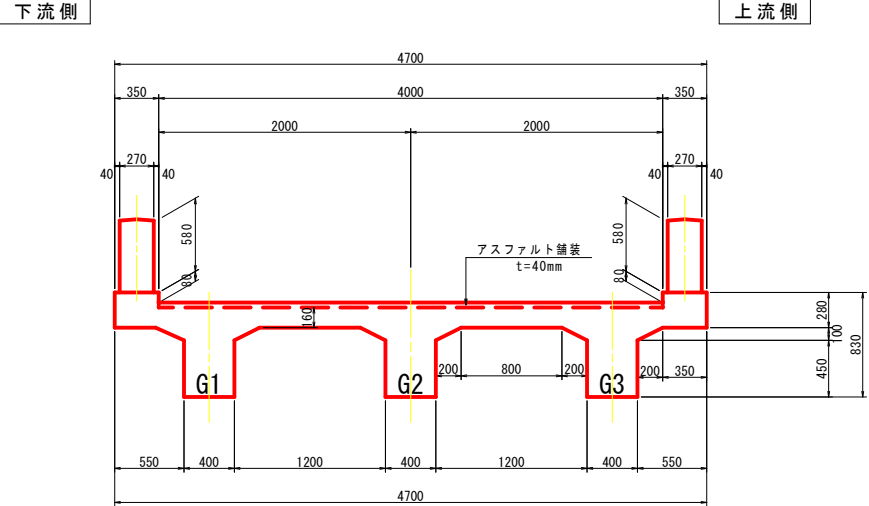
側面図



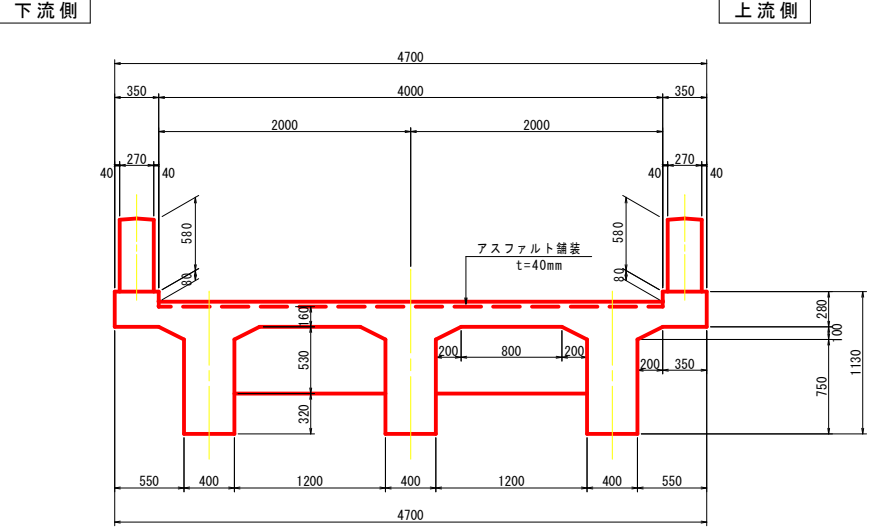
平面図



標準断面図 S=1/30



横桁部断面図 S=1/30



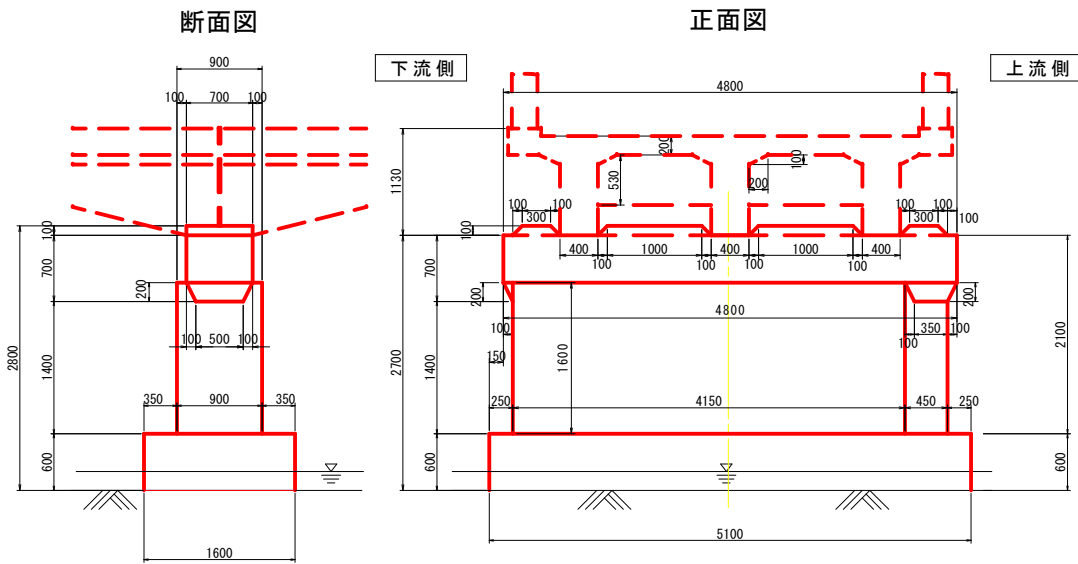
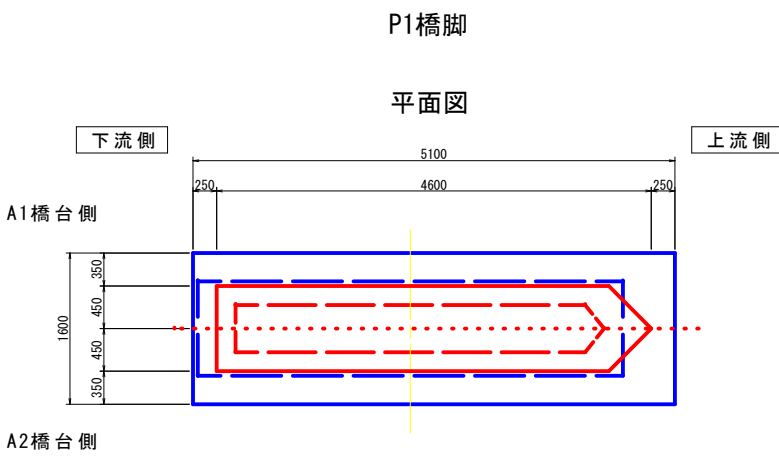
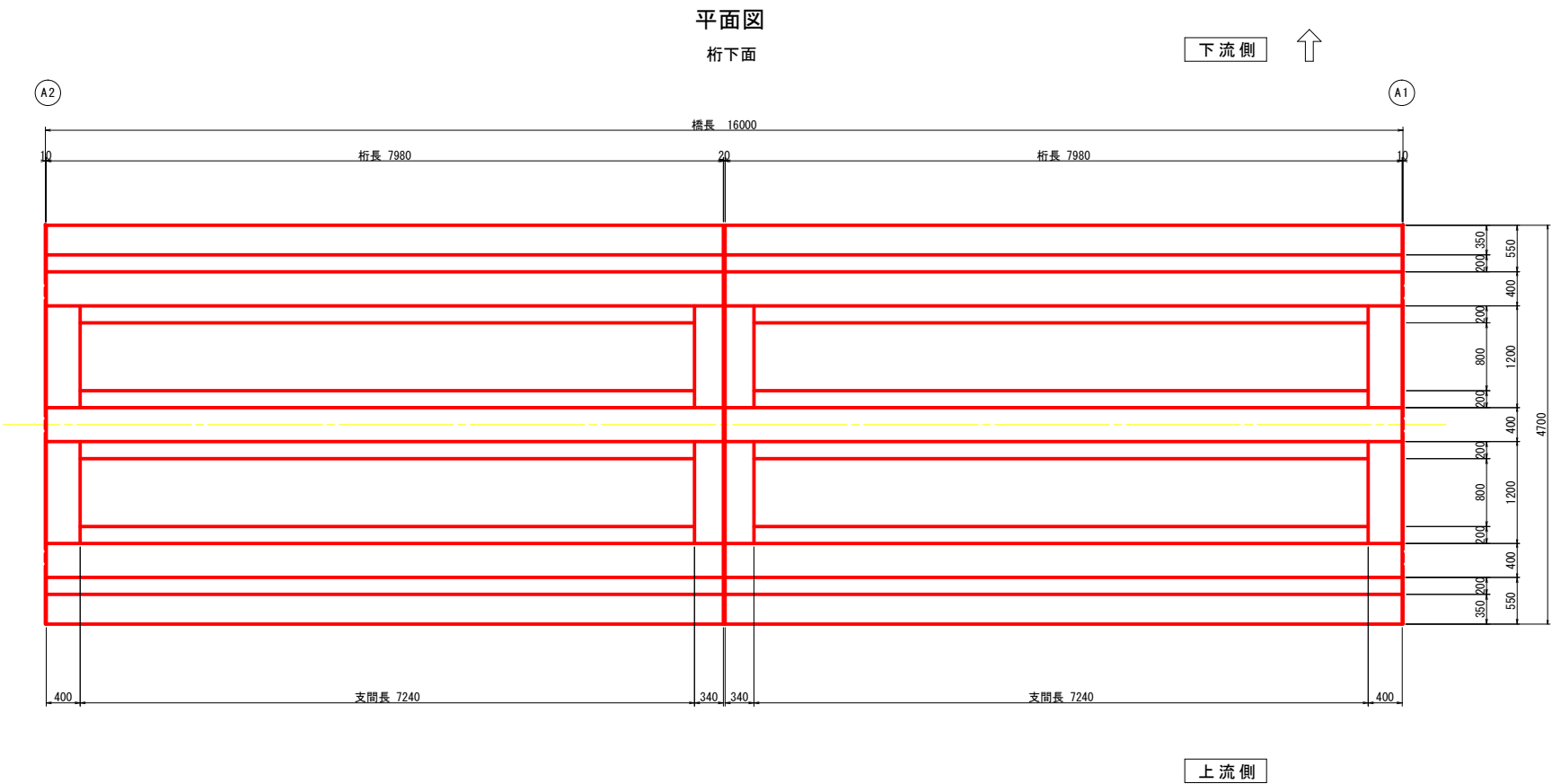
橋梁緒元

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 占 用   | 徳良川               |
| 構造形式  | RCT桁橋             |
| 径間数   | 2径間               |
| 橋 長   | 16.000 m          |
| 幅 員   | 4.700m (全幅)       |
| 斜 角   | 90° 00'           |
| 平面線形  | ∞                 |
| 舗 装   | アスファルト舗装          |
| 添 加 物 | -                 |
| 下部工基礎 | 重力式橋台/T型橋脚        |
| 適用指針  | コンクリート示方標準書 (S31) |
| 架設年次  | 1960年             |

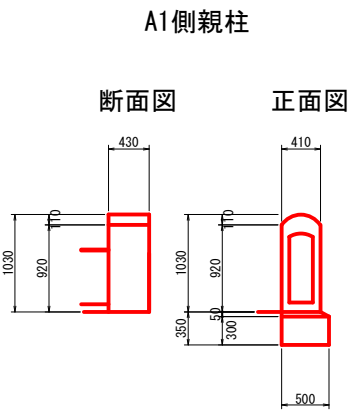
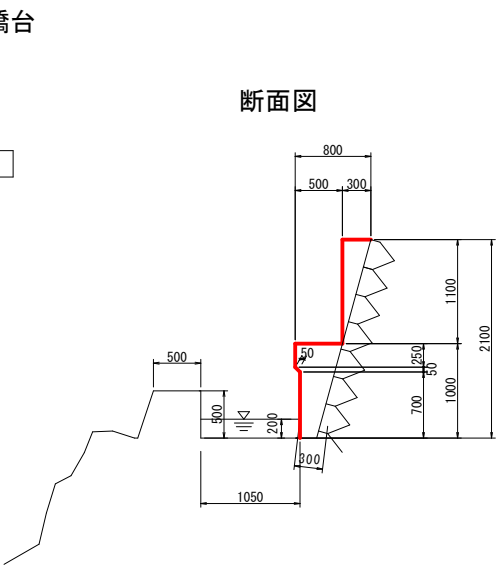
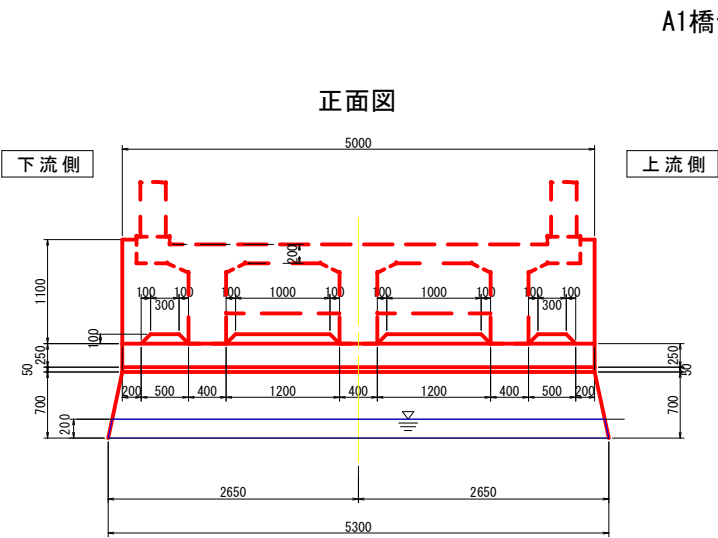
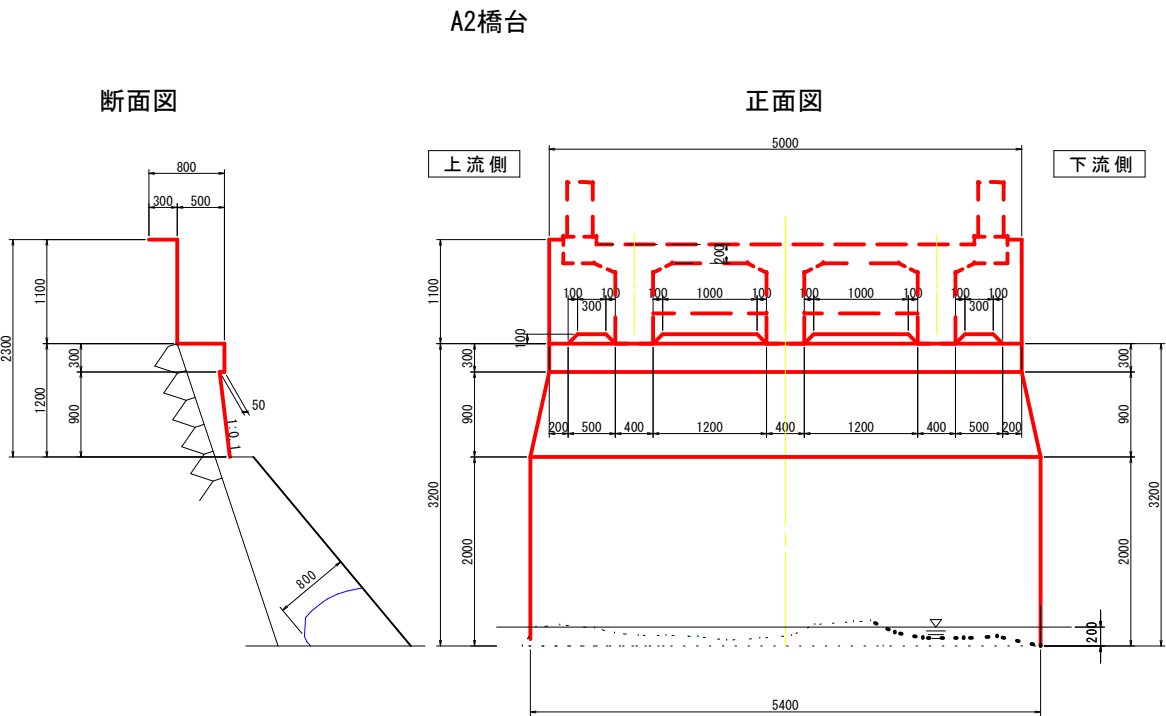
|         |                 |     |       |
|---------|-----------------|-----|-------|
| 図面番号    | /               | 縮 尺 | 図 示   |
| 工 種     | 橋梁長期保全事業        |     |       |
| 種 別     | 現 況 一 般 図 (その1) | 番 号 | 1 / 2 |
| 橋 梁 名   | 押谷橋             |     |       |
| 工事箇所    | 東広島市福富町         |     |       |
| 東 広 島 市 |                 |     |       |

(押谷橋) 現況一般図 (その2)

S=1/40



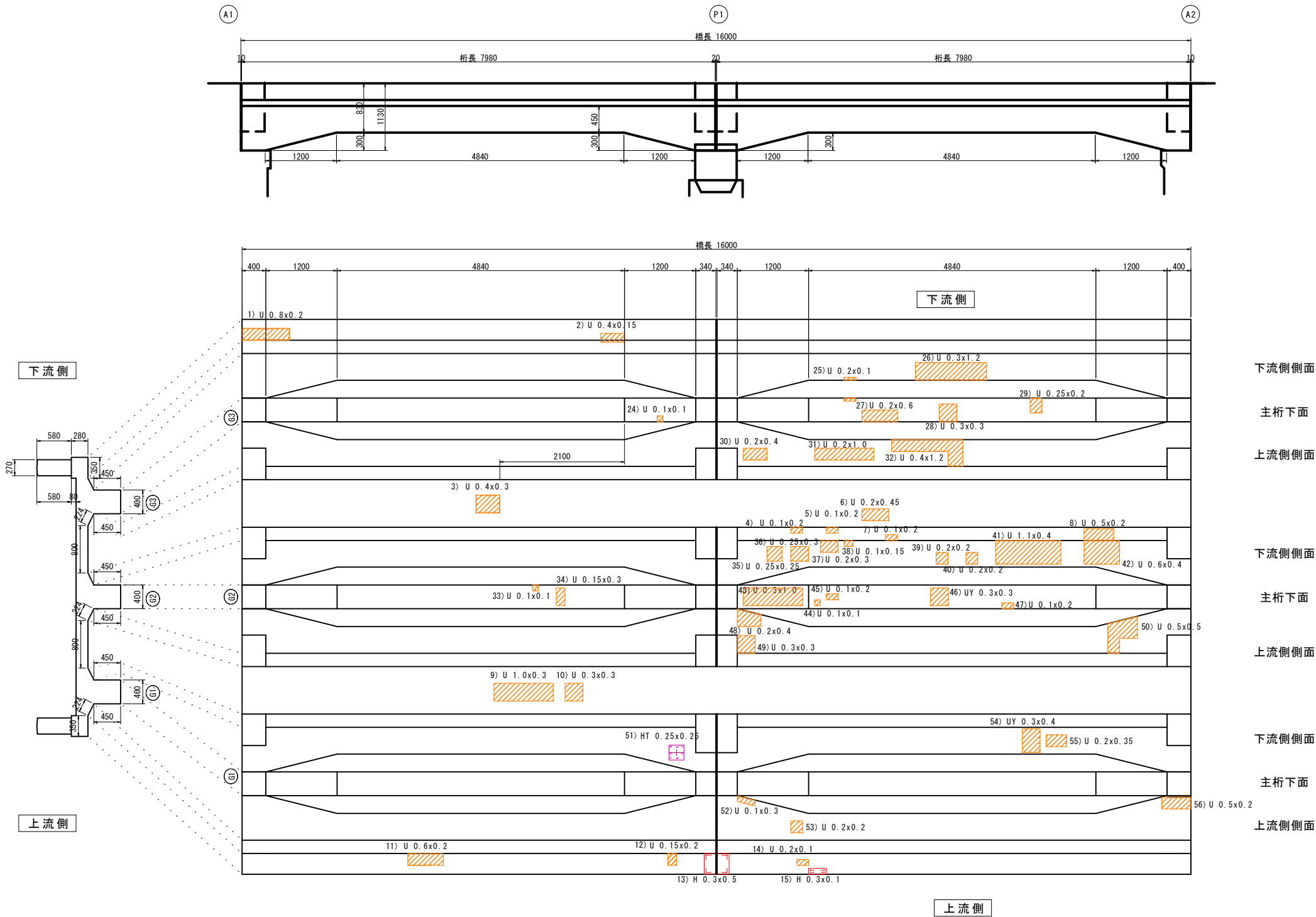
注) P1～A2径間にて河川水位が認められる。



| 図面番号    | /          | 縮 尺      | 図 示   |
|---------|------------|----------|-------|
| 工 種     |            | 橋梁長期保全事業 |       |
| 種 別     | 現況一般図(その2) | 番号       | 2 / 2 |
| 橋 梁 名   |            | 押谷橋      |       |
| 工事箇所    |            | 東広島市福富町  |       |
| 東 広 島 市 |            |          |       |

(押谷橋)補修図(その1) S=1/40

| 凡 例 |                             |
|-----|-----------------------------|
|     | C ひび割れ(0.2~1.0mm未満)         |
|     | CY 遊離石灰を伴うひび割れ(0.2~1.0mm未満) |
|     | C ひび割れ(1.0mm以上)             |
|     | CY 遊離石灰を伴うひび割れ(1.0mm以上)     |
|     | U コンクリートの浮き                 |
|     | H コンクリートの剥離                 |
|     | HT コンクリートの剥離・鉄筋露出           |
|     | Y 遊離石灰又はエフロレッセンス            |
|     | R 漏水                        |
|     | M ジャンカ                      |
|     | HA 被覆剥がれ                    |

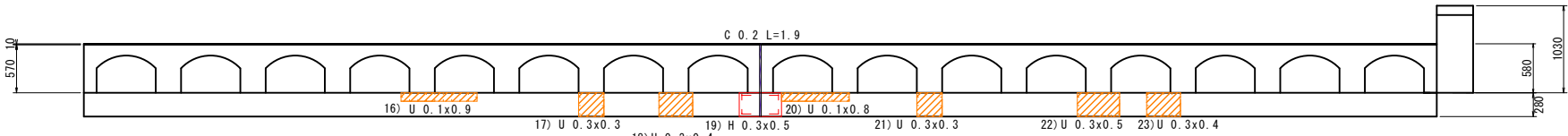


G1桁  
(下流側桁)

G2桁  
(中央桁)

G3桁  
(上流側桁)

上流側高欄外側

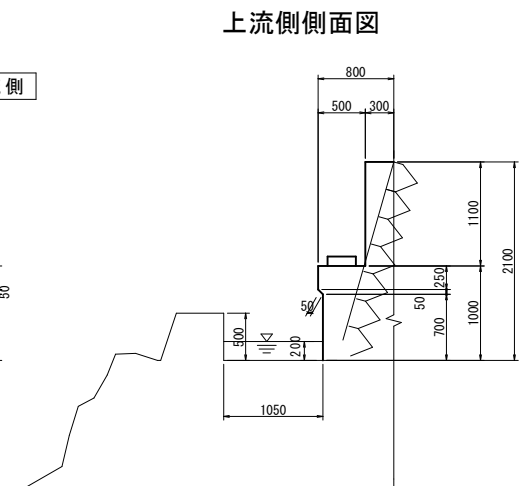
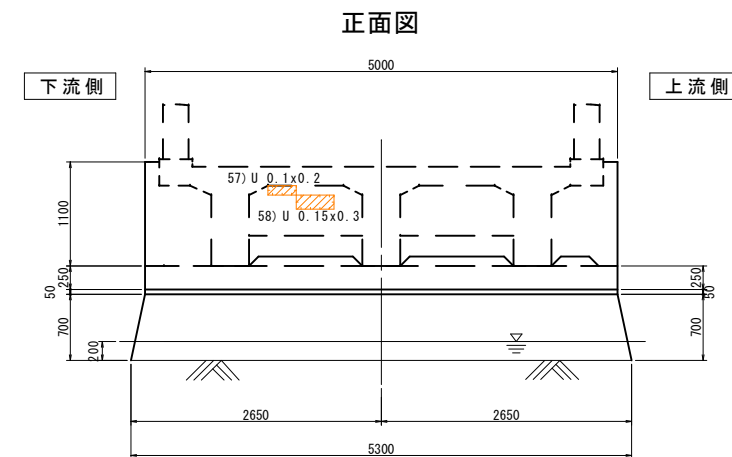
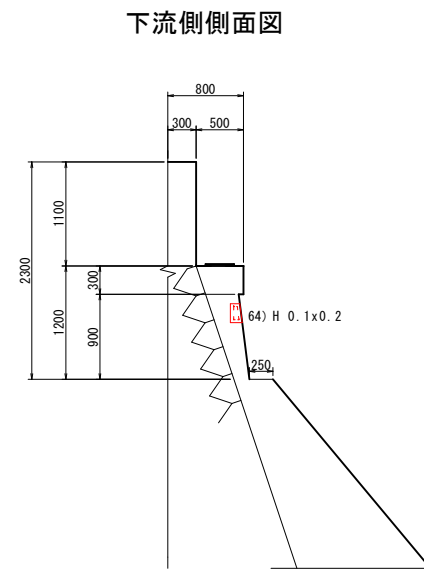
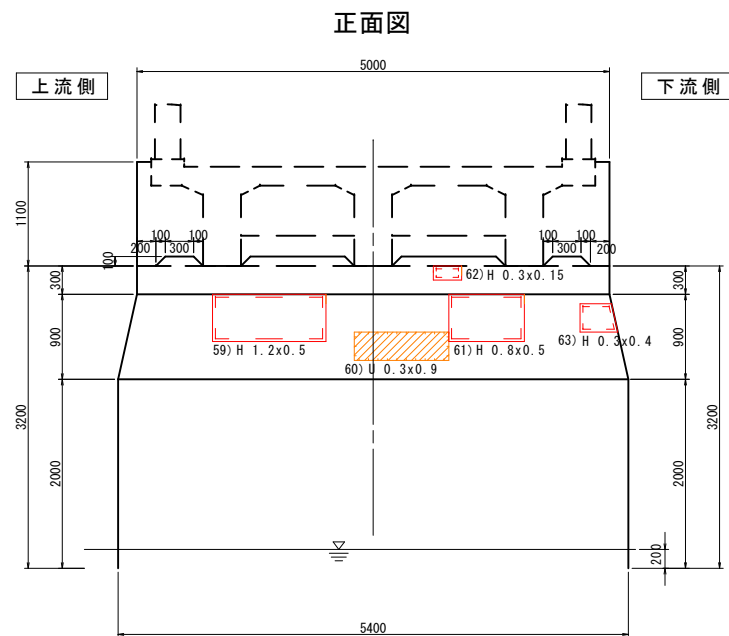


|         |          |     |       |
|---------|----------|-----|-------|
| 図面番号    | /        | 縮 尺 | 図 示   |
| 工 種     | 橋梁長期保全事業 |     |       |
| 種 別     | 補修図(その1) | 番 号 | 1 / 3 |
| 橋 梁 名   | 押谷橋      |     |       |
| 工事箇所    | 東広島市福富町  |     |       |
| 東 広 島 市 |          |     |       |

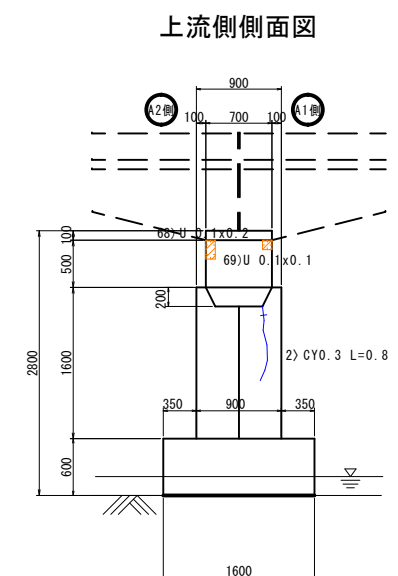
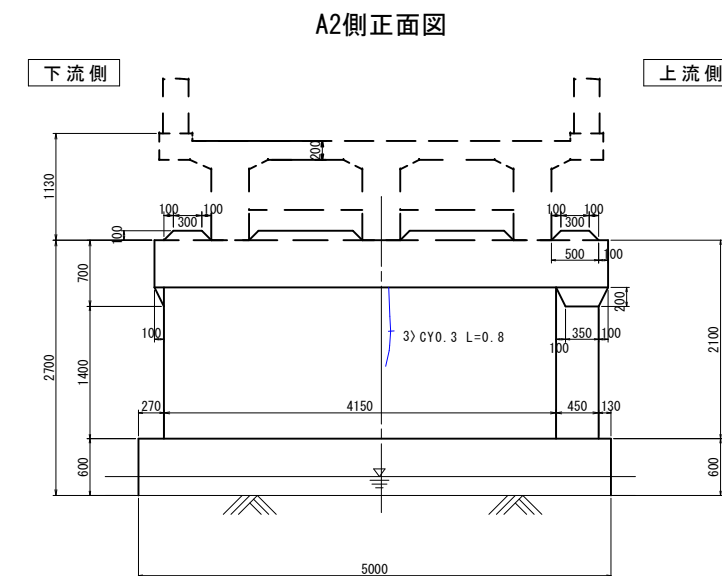
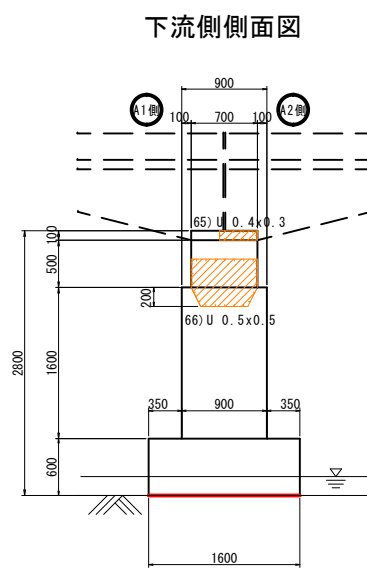
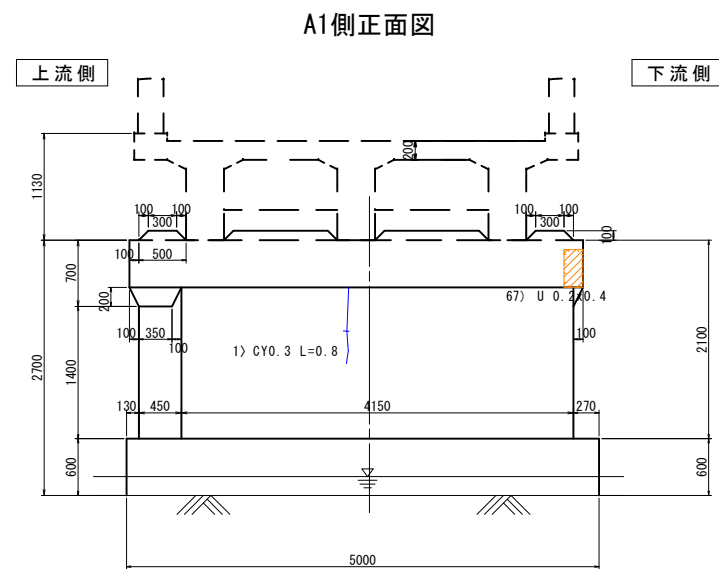
(押谷橋)補修図(その2) S=1/40

A2橋台

A1橋台



P1橋脚



| 凡 例 |                           |
|-----|---------------------------|
| C   | ひび割れ (0.2~1.0mm未満)        |
| CY  | 遊離石灰を伴うひび割れ (0.2~1.0mm未満) |
| C   | ひび割れ (1.0mm以上)            |
| CY  | 遊離石灰を伴うひび割れ (1.0mm以上)     |
| U   | コンクリートの浮き                 |
| H   | コンクリートの剥離                 |
| HT  | コンクリートの剥離・鉄筋露出            |
| Y   | 遊離石灰又はエフロレッセンス            |
| R   | 漏水                        |
| M   | ジャンカ                      |
| HA  | 被覆剥がれ                     |

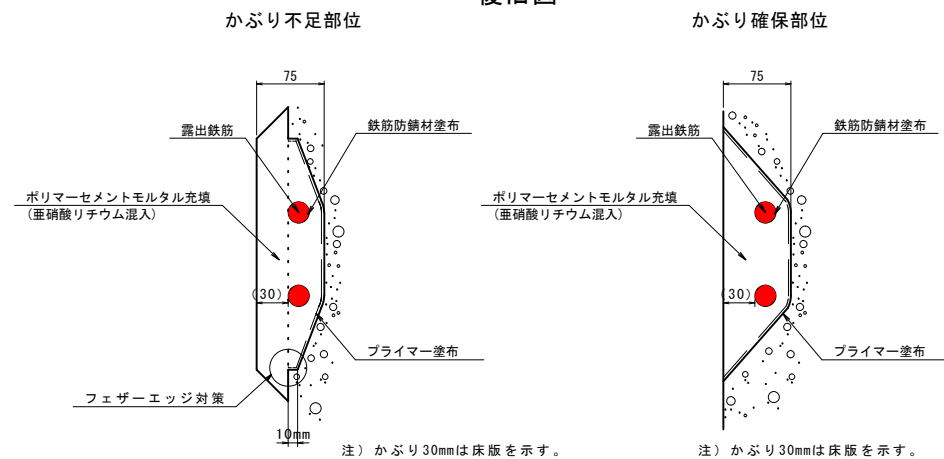
|         |          |     |     |
|---------|----------|-----|-----|
| 図面番号    | ／        | 縮 尺 | 図 示 |
| 工 種     | 橋梁長期保全事業 |     |     |
| 種 別     | 補修図(その2) | 番号  | 2／3 |
| 橋梁名     | 押谷橋      |     |     |
| 工事箇所    | 東広島市福富町  |     |     |
| 東 広 島 市 |          |     |     |

(押谷橋)補修図(その3)

$$S=1/40$$

断面修復工詳細図  
(左官工法)

## 復旧図

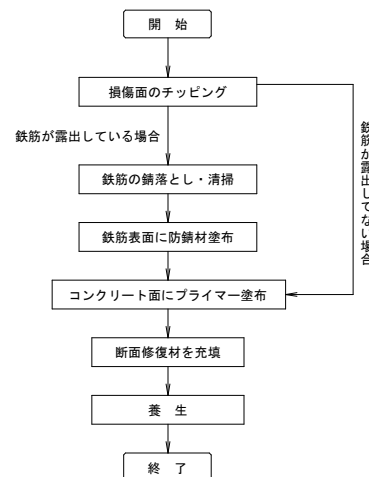


注) はつり時において鉄筋腐食が著しく断面欠損している場合には、補強鉄筋を設置する。

※1) かぶり：30mm(道路橋示方書 H29)  
 ※2) はつり厚は過年度工事実績(平成21年度橋梁長期保全事業「押谷橋橋梁補修工事」)より75mm  
 ※3) 修復厚は当時の基準からより20mmにて現行かぶりに準拠し30mmとし  
 +10mmにて85mmにて対策する。

下部工 ※1)はつり厚は過年度工事実績(平成21年度橋梁長期保全事業\_押谷橋橋梁補修工事)より75mmであり、無筋コンクリートであることを踏まえ、同様に75mmにて対策を講じる。

## 施工フロー

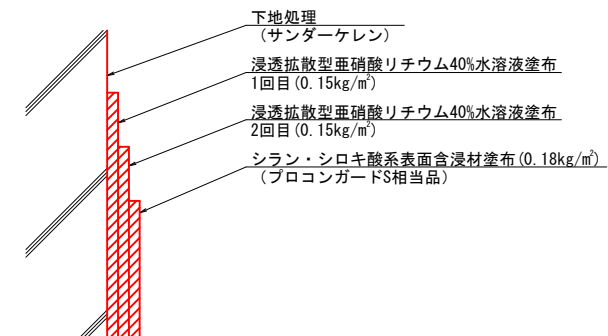


### 材 料 表

| 工 種   | 仕 様                                                 |
|-------|-----------------------------------------------------|
| ブライマー | 新旧打継工用エポキシ系接着剤相当<br>+亜硝酸リチウム系表面含侵材                  |
| 鉄筋防錆材 | 亜硝酸リチウム含有系「リマセメント」ペースト                              |
| 断面修復工 | ポリマーセメントモルタル材<br>(亜硝酸リチウム混入:7.47kg/m <sup>3</sup> ) |

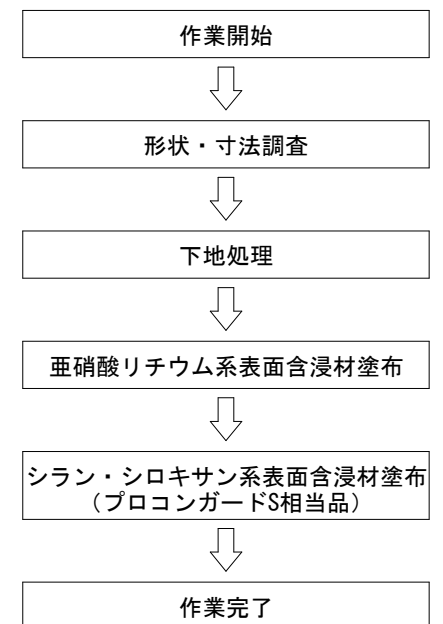
表面含浸工詳細図

(表面含浸工法-シラン・シロキサン系表面含浸材)  
(参考図)

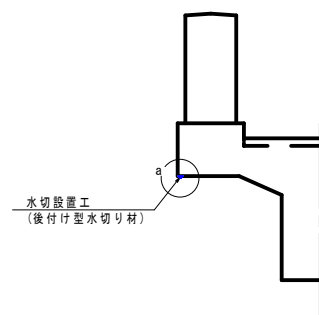


- ※ 表面含浸材は亜硝酸リチウム系表面含浸材 + シラン・シロキサン系表面含浸材とする（プロコンガードS相当品）。
- ※ コンクリート表面のサンダーケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温5℃以下では施工しないこと。
- ※ 亜硝酸リチウム系表面含浸材標準塗布量：0.30kg/㎡以上とすること。
- ※ シラン・シロキサン系表面含浸材標準塗布量：0.18kg/㎡以上とすること。
- ※ 材料は可使時間内に使用し、可使時間を過ぎたものについては使用しないこと。

## 施工手順



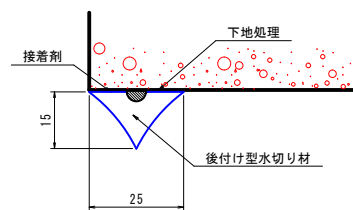
## 断面図



注) 1. ディスクサンダーまたはブラシ等によるケレンを行い、コンクリート表面の塵埃、油脂等の汚れを除去すること。必要に応じてプロアーも併用すること。  
2. 接着剤を塗った水切り材をコンクリート表面に押し付けて取り付けること。  
3. コンクリート表面に汚れが残ると接着不良を起こすので、下地処理は適切に行うこと。

## 水切設置工

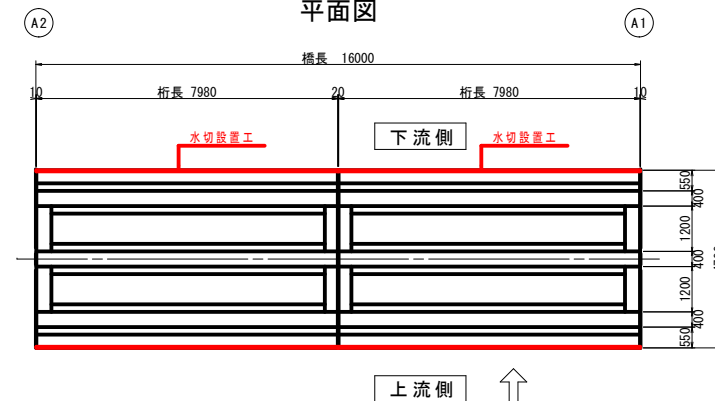
a部詳細図



水切設置工数量表

|     |       |
|-----|-------|
|     | 計     |
| 水切工 | 31.9m |

平面图



注記)

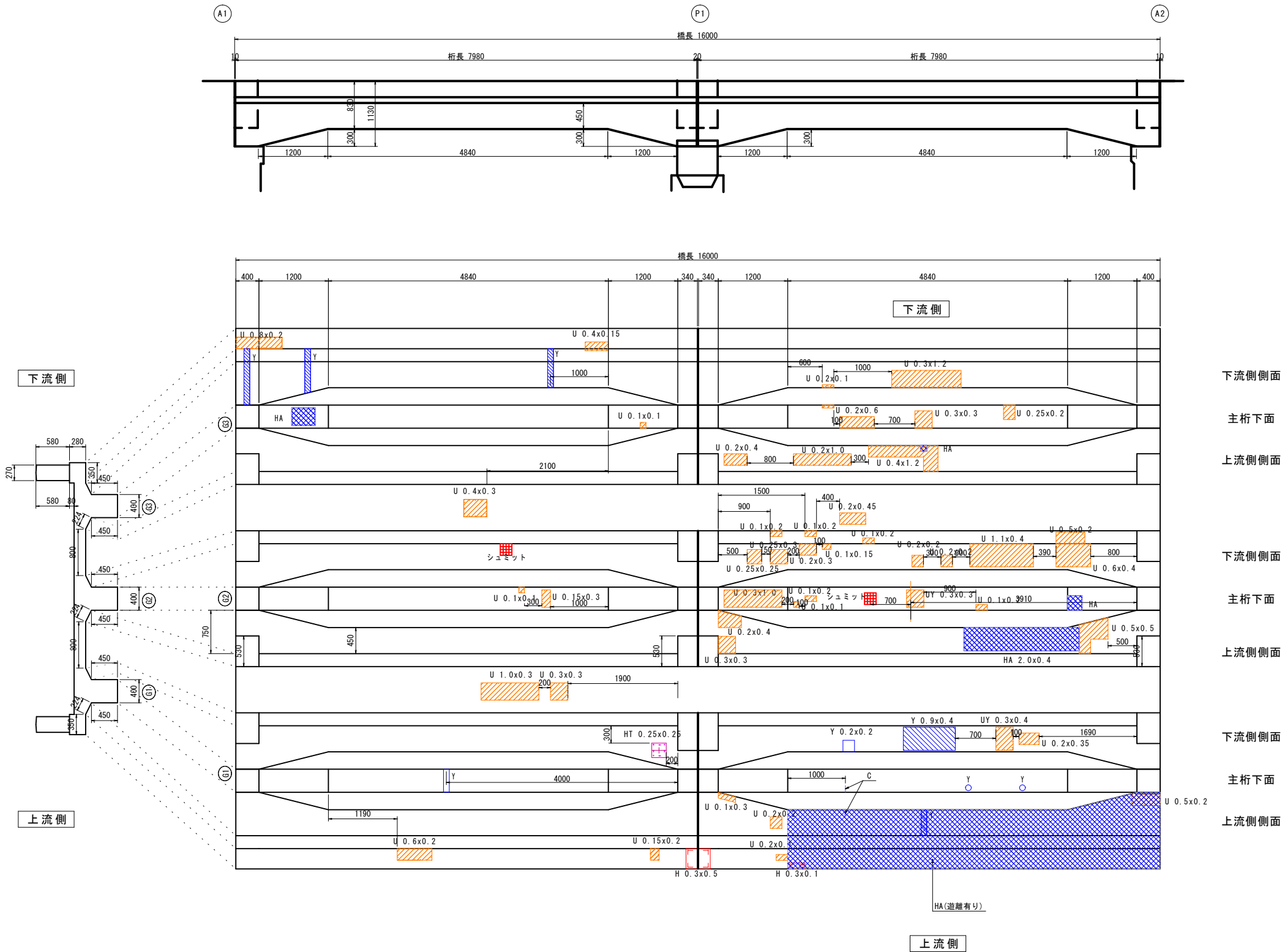
1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
2. 施工時には、天候に十分注意をすること。
3. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
4. はつり後、鉄筋発錆がある場合は、ワイヤーブラシ等で錆を落とし防錆材塗布する。又、必要に応じて鉄筋を交換する。  
その後、鉄筋背面まで隙間なくコンクリートの充填を行うこと。
5. はつり断面はフェザーエッジを形成しない様、注意すること。
7. ひびわれ注入材は湿潤注入となるため亜硝酸リチウム(40%)水溶液を先行注入すること。また、遮断石灰灰にてひびわれが充填されている場合は、グラインダー等でひびわれ表面出しを施した後に講じること。
8. 防錆材は塗り残しがないよう入念に行うこと。
9. はつり面に凹凸がある場合は既設コンクリート面と修繕材との間に空隙が残らない様に適切な処置を行うこと。
10. コンクリートのはつり作業時において補修材及びはつり殻等の落下を防ぐよう防護すること。
11. 表面被覆材塗布前にはケレン処理、高圧洗浄などにより、塗布面を十分に清掃し、汚れやエアロレシデンスなどを除去すること。
12. 表面被覆材塗布前にはCo損傷部は事前に補修を施すこと。
13. 表面被覆材は必要塗布量を満たすように塗布すること。
14. その他予期しない損傷および補修対策を施すことが困難な場合は発注者と協議し対策を講じること。

|         |          |     |       |
|---------|----------|-----|-------|
| 図面番号    | /        | 縮 尺 | 図 示   |
| 工 種     | 橋梁長期保全事業 |     |       |
| 種 別     | 補修図(その3) | 番号  | 3 / 3 |
| 橋梁名     | 押谷橋      |     |       |
| 工事箇所    | 東広島市福富町  |     |       |
| 東 広 島 市 |          |     |       |

(押谷橋) 損傷図 (その1)

S=1/40

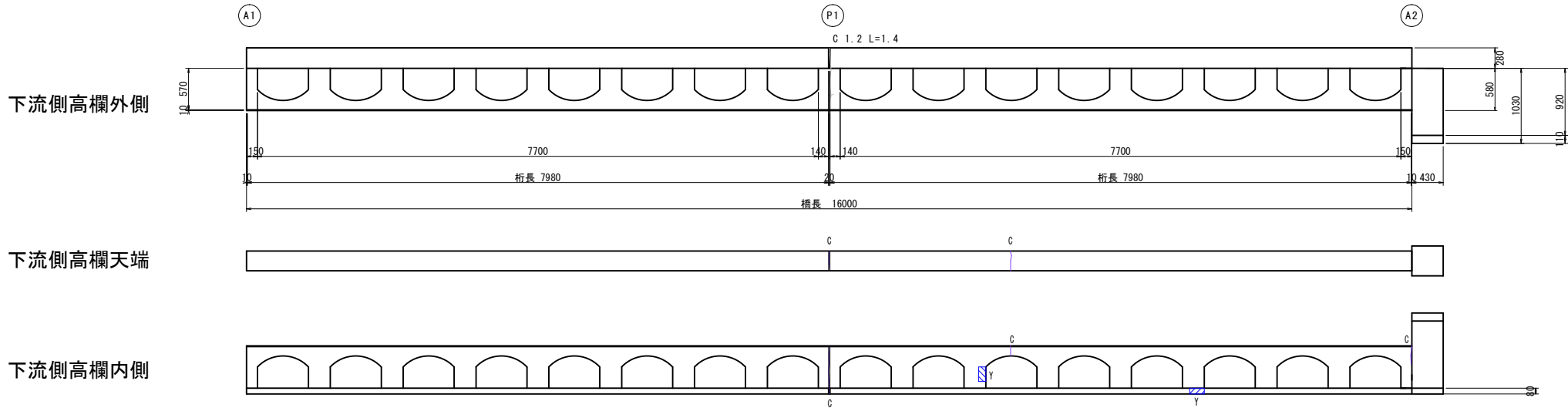
| 凡 例 |                              |
|-----|------------------------------|
|     | G ひび割れ (0.2~1.0mm未満)         |
|     | CY 遊離石灰を伴うひび割れ (0.2~1.0mm未満) |
|     | G ひび割れ (1.0mm以上)             |
|     | CY 遊離石灰を伴うひび割れ (1.0mm以上)     |
|     | U コンクリートの浮き                  |
|     | H コンクリートの剥離                  |
|     | HT コンクリートの剥離・鉄筋露出            |
|     | Y 遊離石灰又はエフロレッセンス             |
|     | R 漏水                         |
|     | M ジャンカ                       |
|     | HA 被覆剥がれ                     |



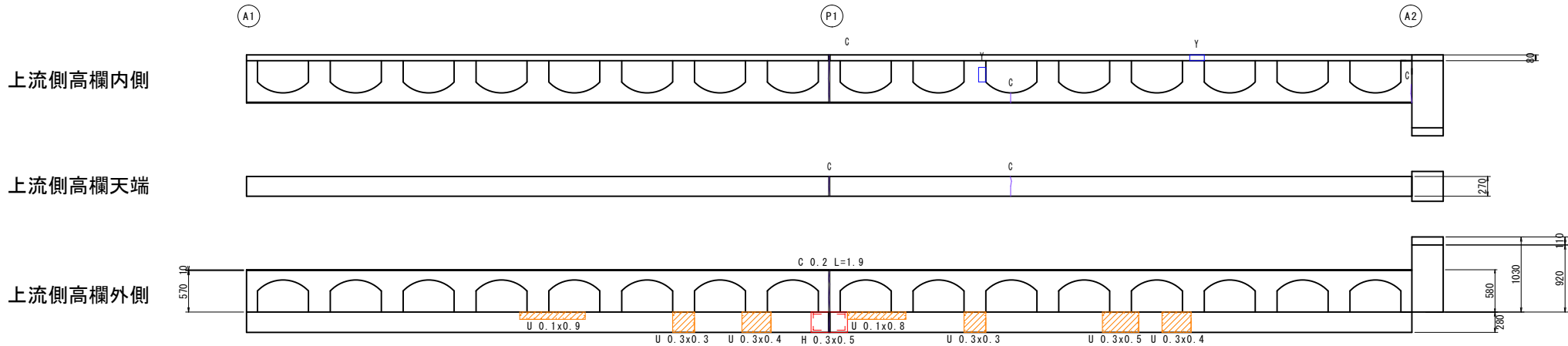
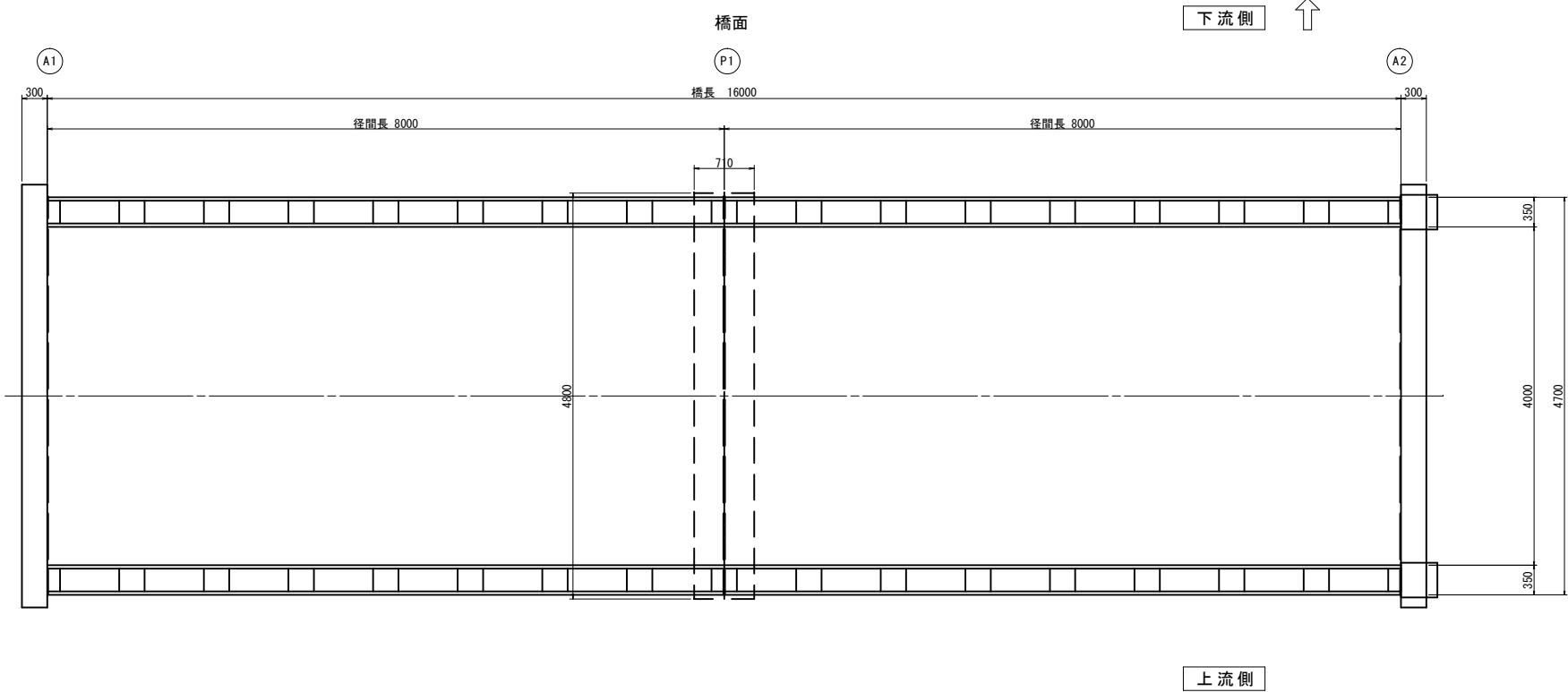
注1) 遊間部にて連続し表面被覆が施されている。  
注2) C(ひび割れ)においては表面被覆上のひび割れを示す。

|         |          |     |       |
|---------|----------|-----|-------|
| 図面番号    | /        | 縮 尺 | 図 示   |
| 工 種     | 橋梁長期保全事業 |     |       |
| 種 別     | 損傷図(その1) | 番 号 | 1 / 3 |
| 橋 梁 名   | 押谷橋      |     |       |
| 工事箇所    | 東広島市福富町  |     |       |
| 東 広 島 市 |          |     |       |

(押谷橋) 損傷図 (その2) S=1/40

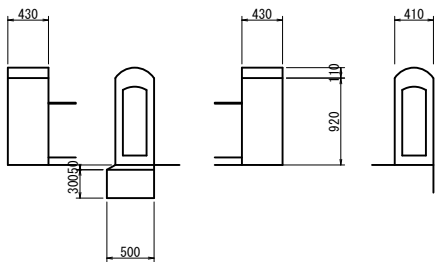


平面図

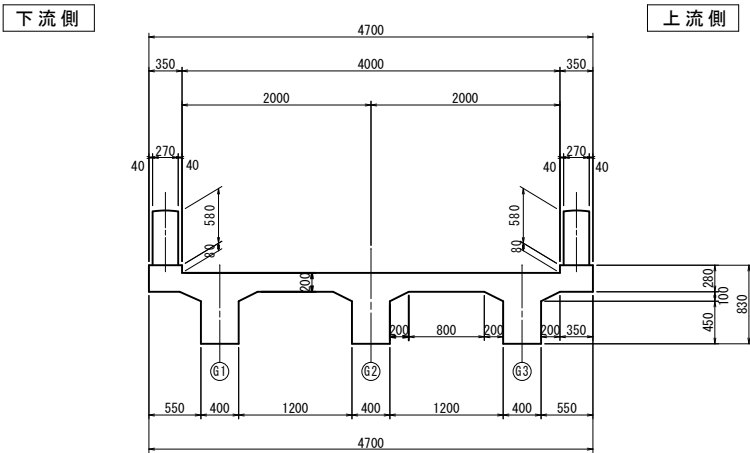


| 凡 例 |    |                           |
|-----|----|---------------------------|
|     | C  | ひび割れ (0.2~1.0mm未満)        |
|     | CY | 遊離石灰を伴うひび割れ (0.2~1.0mm未満) |
|     | C  | ひび割れ (1.0mm以上)            |
|     | CY | 遊離石灰を伴うひび割れ (1.0mm以上)     |
|     | U  | コンクリートの浮き                 |
|     | H  | コンクリートの剥離                 |
|     | HT | コンクリートの剥離・鉄筋露出            |
|     | Y  | 遊離石灰又はエフロレッセンス            |
|     | R  | 漏水                        |
|     | M  | ジャンカ                      |
|     | HA | 被覆剥がれ                     |

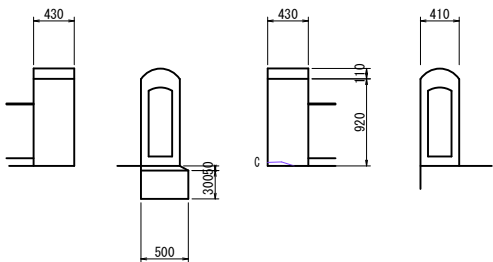
下流側親柱



標準断面図



上流側親柱

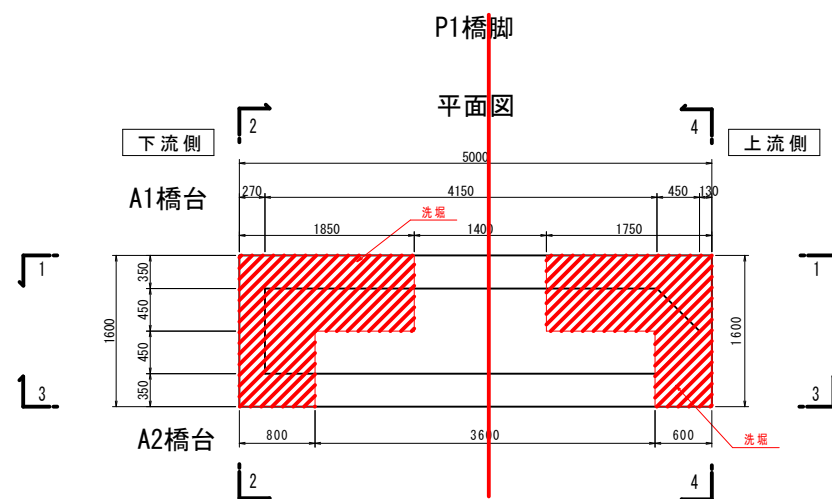
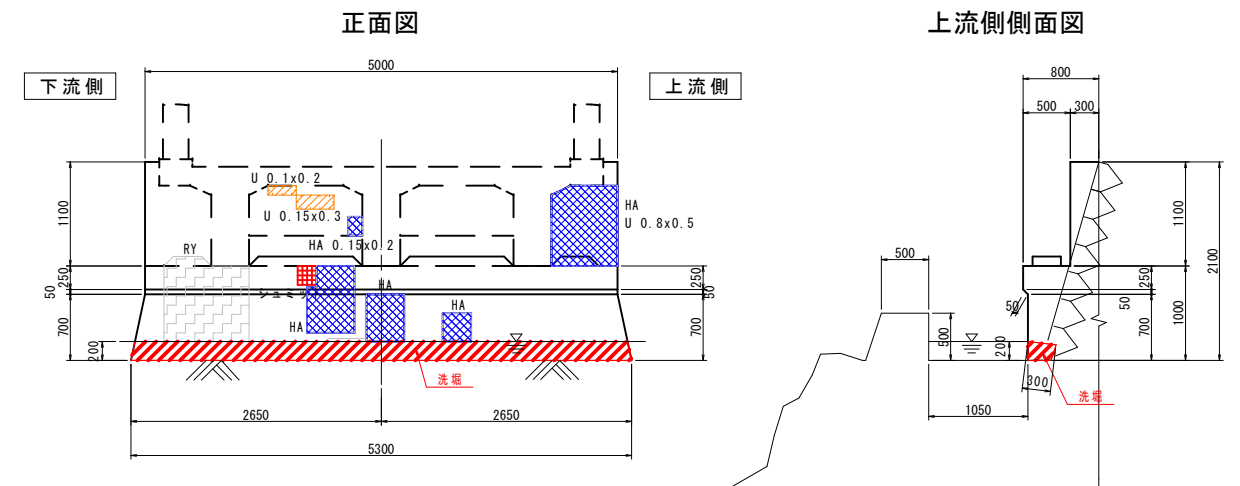
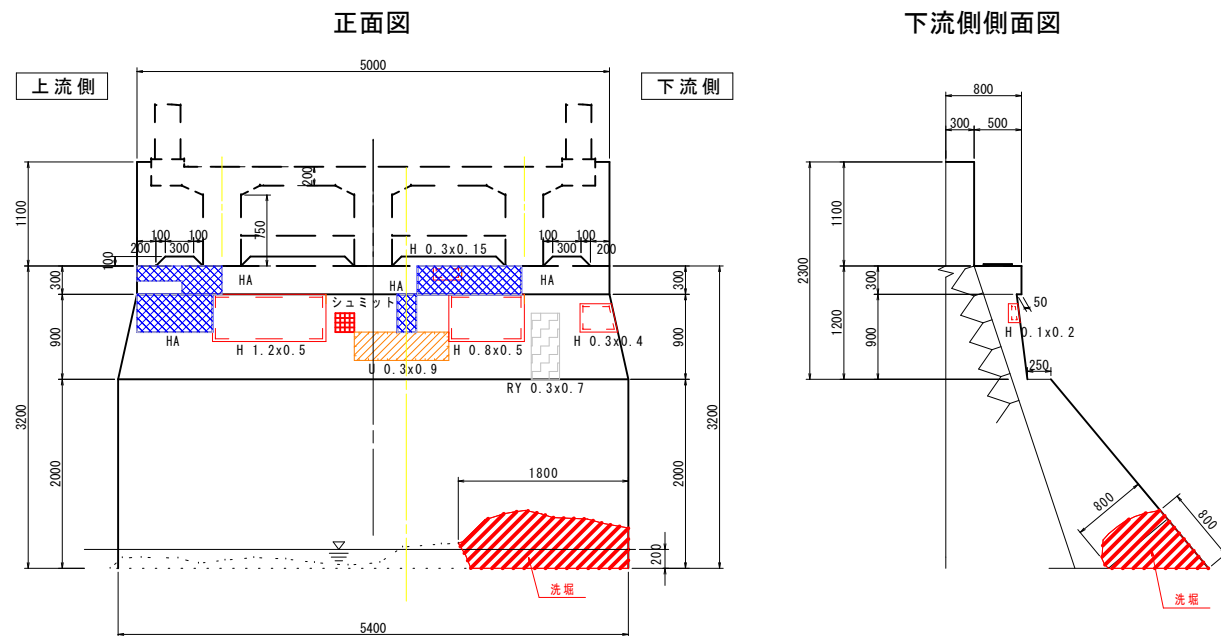


|         |           |     |     |       |
|---------|-----------|-----|-----|-------|
| 図面番号    | /         | 縮 尺 | 図 示 |       |
| 工 種     | 橋梁長期保全事業  |     |     |       |
| 種 別     | 損傷図 (その2) |     | 番 号 | 2 / 3 |
| 橋 梁 名   | 押谷橋       |     |     |       |
| 工事箇所    | 東広島市福富町   |     |     |       |
| 東 広 島 市 |           |     |     |       |

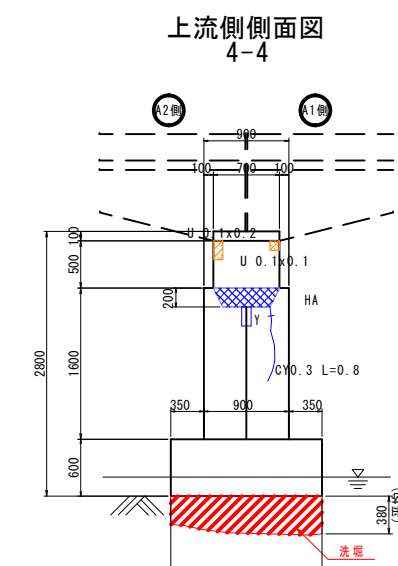
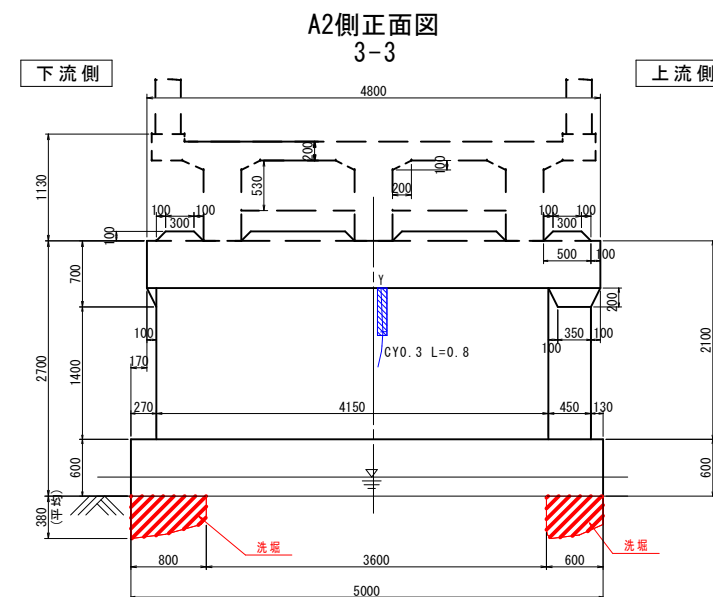
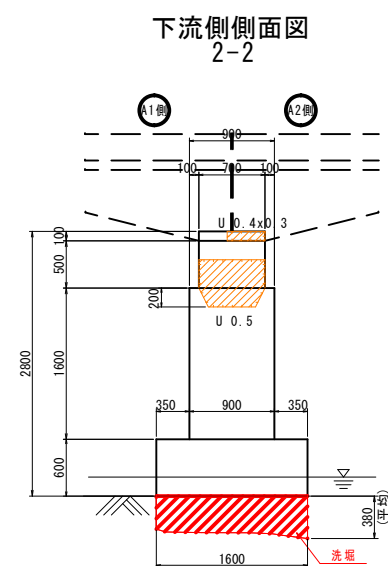
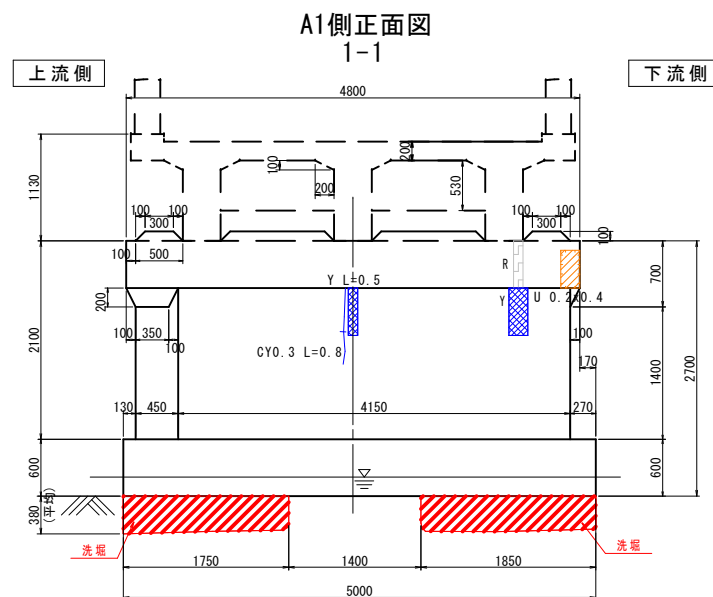
注1) 遊間部にて連続し表面被覆が施されている。  
注2) C(ひび割れ)においては表面被覆上のひび割れを示す。

A2橋台

A1橋台



| 凡 例 |                           |
|-----|---------------------------|
|     | ひび割れ (0.2~1.0mm未満)        |
|     | 遊離石灰を伴うひび割れ (0.2~1.0mm未満) |
|     | ひび割れ (1.0mm以上)            |
|     | 遊離石灰を伴うひび割れ (1.0mm以上)     |
|     | U コンクリートの浮き               |
|     | H コンクリートの剥離               |
|     | HT コンクリートの剥離・鉄筋露出         |
|     | Y 遊離石灰又はエフロレッセンス          |
|     | R 漏水                      |
|     | M ジャンカ                    |
|     | HA 被覆剥がれ                  |

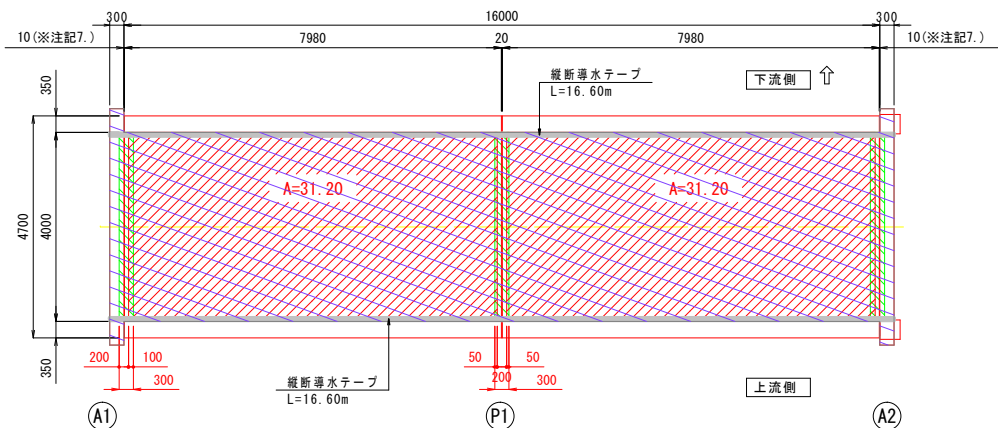


| 図面番号    | / | 縮 尺       | 図 示      |
|---------|---|-----------|----------|
| 工 種     |   |           | 橋梁長期保全事業 |
| 種 別     |   | 損傷図 (その3) | 番号 3/3   |
| 橋 梁 名   |   |           | 押谷橋      |
| 工事箇所    |   |           | 東広島市福富町  |
| 東 広 島 市 |   |           |          |

(押谷橋) 伸縮装置および橋面防水工詳細図(参考図)

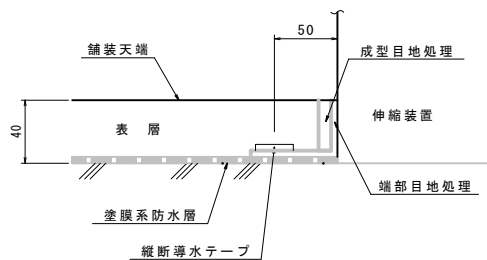
(伸縮装置及び床版防水の一体化工法)

平 面 図

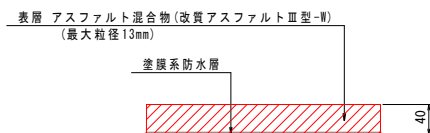


| 記号 | 名称               | 計算式            | 単位             | 数量    |
|----|------------------|----------------|----------------|-------|
|    | 伸縮装置工            | 4.00+4.00+4.00 | m              | 12.00 |
|    | 橋面防水工<br>(CAD計測) | 31.20+31.20    | m <sup>2</sup> | 62.40 |
|    | 舗装更新工<br>(CAD計測) | -              | m <sup>2</sup> | 67.00 |

橋面防水対策工 S=1/3



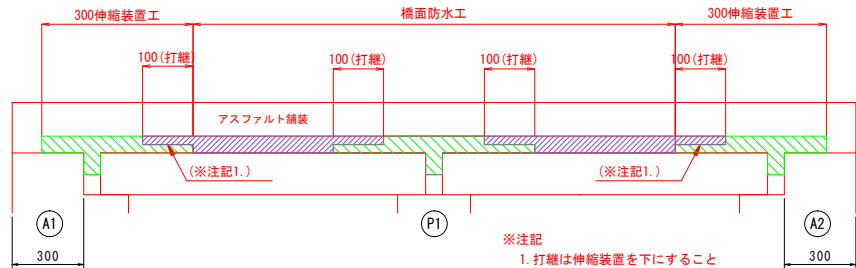
アスファルト舗装詳細図 S=1/5



注) 舗装厚40mmにて1層厚は骨材(骨材粒度13mm)の2.5倍程度を確保する。

伸縮装置及び床版防水の一体化工法詳細図

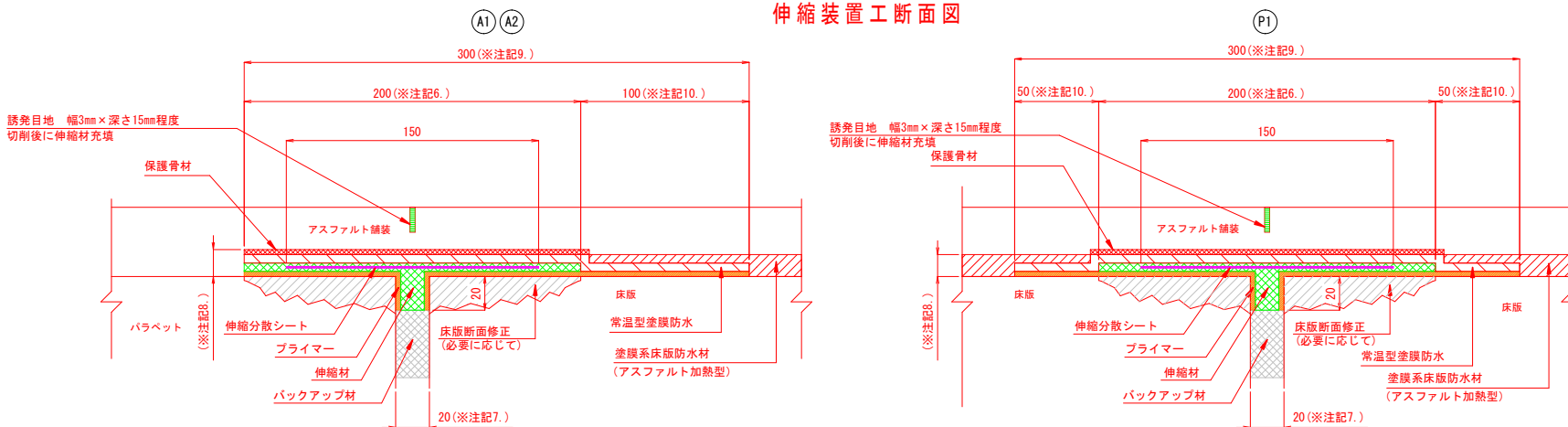
一体化構造図(側面図)



一体化構造図詳細

| 記号 | 名称    | ※ 注 記 ※                                                   |
|----|-------|-----------------------------------------------------------|
|    | 伸縮装置工 | 伸縮材は常温型塗膜防水と一体化する同系材料。<br>伸縮装置工の範囲(W=300)は常温型塗膜防水材を使用すること |
|    | 橋面防水工 | 橋面防水には、塗膜系床版防水材(アスファルト加熱型)<br>或いは、常温型塗膜防水材のみ使用可能          |

伸縮装置工断面図



| 伸縮装置工材料表 <補修> |                                 | 1 m当たり |       |        |  |
|---------------|---------------------------------|--------|-------|--------|--|
| 名 称           | 材 質                             | 単 位    | 数 量   | 備 考    |  |
| 伸縮材           | 主 剤：ゴムアスファルト乳剤<br>硬化剤：ウレタン樹脂化合物 | kg     | 1.00  | α25%含む |  |
| 伸縮材(誘発目地)     | 同 上                             | kg     | 0.06  | α20%含む |  |
| プライマー         | シリコン系化合物                        | kg     | 0.058 | α20%含む |  |
| 伸縮分散シート       | アスファルトメッシュシート                   | m      | 1.10  | α10%含む |  |
| バックアップ材       | 汎用ウレタンフォーム                      | m      | 0.55  | α10%含む |  |
| 常温型塗膜防水材      | 主 剤：ゴムアスファルト乳剤<br>硬化剤：ウレタン樹脂化合物 | kg     | 0.45  | α25%含む |  |
| 保護骨材          | 珪砂 4号                           | kg     | 0.16  | α10%含む |  |

※伸縮材は常温型塗膜防水と一体化する同系材料。  
※常温型塗膜防水材は伸縮装置と一体化する同系材料。  
※バックアップ材は2m/本を適宜切断して4mの施工に使用する。

橋面防水工詳細図

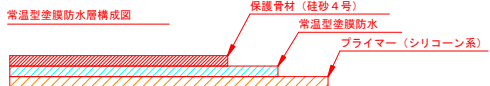
| 防水材料適用表             |       |
|---------------------|-------|
| 種 類                 | 適 応   |
| 常温型塗膜防水             | 可(推奨) |
| 塗膜系床版防水材(アスファルト加熱型) | 可     |
| シート系防水              | 不可    |
| 塗膜系ゴム溶剤型            | 不可    |
| 塗膜系反応樹脂型            | 不可    |

※上記に記載の無い防水材は適用不可。

橋面防水工材料表<補修>

| 塗膜系床版防水材(アスファルト加熱型) |              | 1 m当たり |     |     |  |
|---------------------|--------------|--------|-----|-----|--|
| 名 称                 | 材 質          | 単 位    | 数 量 | 備 考 |  |
| 防水材                 | 当該製品の仕様に従うこと |        |     |     |  |
| プライマー               |              |        |     |     |  |
| 保護骨材                |              |        |     |     |  |

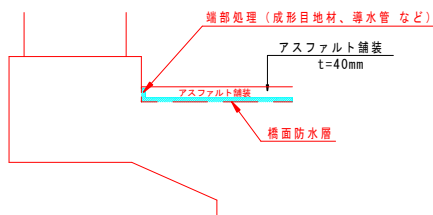
| 常温型塗膜防水材 |                                 | 1 m当たり |      |        |  |
|----------|---------------------------------|--------|------|--------|--|
| 名 称      | 材 質                             | 単 位    | 数 量  | 備 考    |  |
| 常温型塗膜防水材 | 主 剤：ゴムアスファルト乳剤<br>硬化剤：ウレタン樹脂化合物 | kg     | 1.50 | α25%含む |  |
| プライマー    | シリコン系化合物                        | kg     | 0.18 | α20%含む |  |
| 保護骨材     | 珪砂 4号                           | kg     | 0.77 | α10%含む |  |



※注記

- 伸縮装置工の数量は、調査結果を元に算出している。施工に際しては現場状況に合わせて適宜変更のこと
  - 伸縮性及び止水性を有する処理を目的とするため、伸縮性を確認できる材料を選定のこと  
下記に参考仕様を示す
- |       |                                 |       |
|-------|---------------------------------|-------|
| 一体化   | 遊間部止水層が床版防水層と一体化した伸縮装置として機能すること |       |
| 伸縮造作性 | ±4mm繰り返して剥離・破損がないこと             | 6000回 |
|       | ±10mm繰り返して剥離・破損がないこと            | 15回   |
- 伸縮剤は、現場条件への対応性が良好なことから、ウレタン系ゴムアスファルト乳剤を選定している
  - 伸縮剤との一体化のため、常温型塗膜防水の材料にはウレタン系ゴムアスファルト乳剤を必ず使用すること
  - 床版断面修正の適用範囲はw200、t=30mmまでとする
  - 設置面(W=200)の遊間両端のレベル差は0に不陸修正すること
  - 既設遊間幅が適用範囲外の場合は、適用範囲まで遊間幅を調整すること ※適用範囲：20mm~10、+4mm
  - 断面図の厚み(t)は視認性を優先し、正確な数値(t)を表さないことに注意すること
  - W=300に使用する防水材は、常温型塗膜系防水材を指定とする
  - 打継は伸縮装置を下にすること。  
打継部の常温型塗膜防水の上面(打継面)は保護骨材およびプライマーは塗布しないこと。

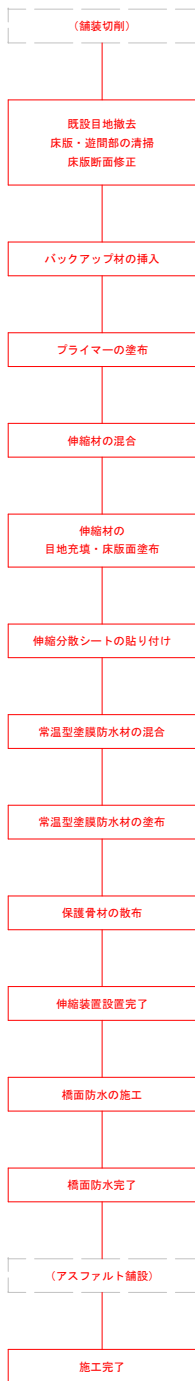
防水層端部処理



※注記

橋面防水層の端部処理は別途排水計画に基づき設計した排水資材を選定しその配置を定めること。

施工フロー図



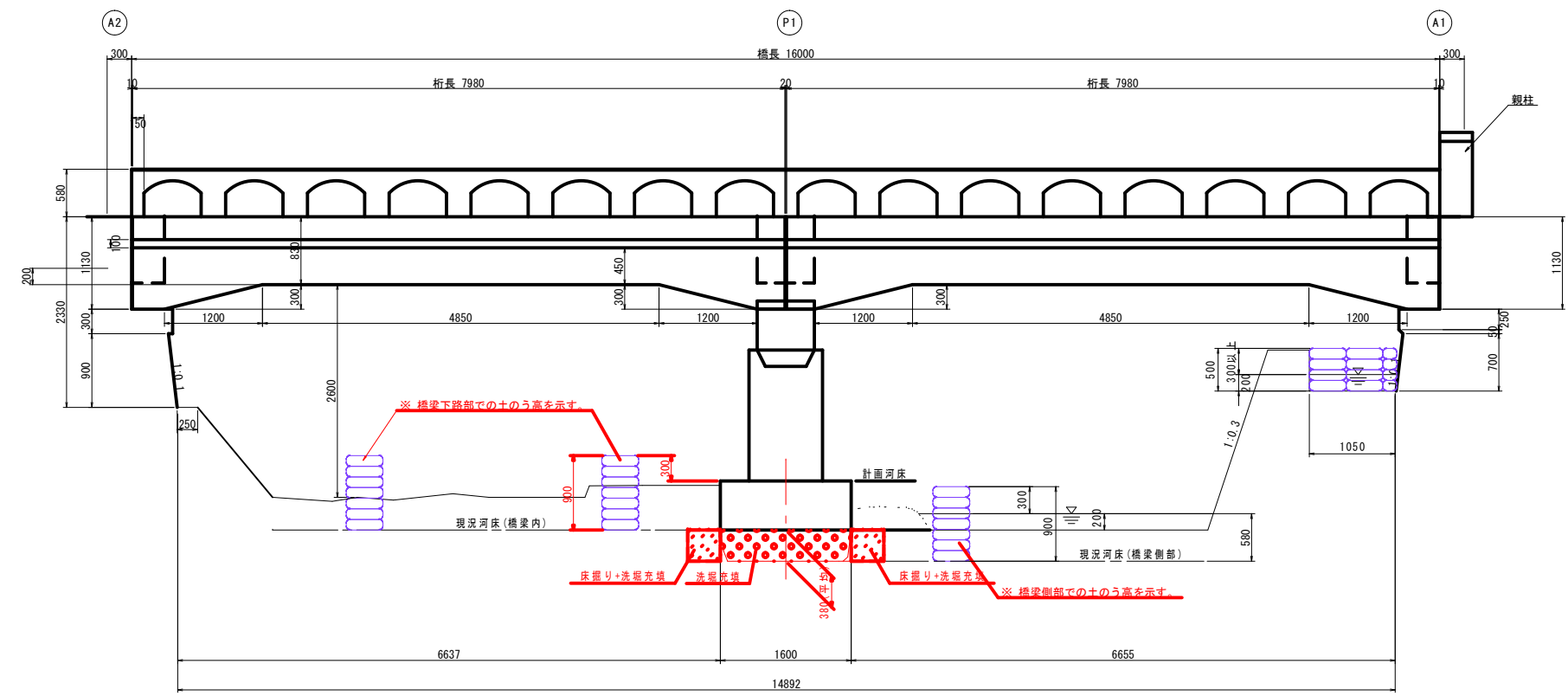
※注記  
舗装撤去後、床版上面に著しい損傷が認められる場合は協議の上、対策を講じること。

|         |                          |     |       |
|---------|--------------------------|-----|-------|
| 図面番号    | ／                        | 縮 尺 | 図 示   |
| 工 種     | 橋梁長期保全事業                 |     |       |
| 種 別     | 伸縮装置および<br>橋面防水工詳細図(参考図) | 番 号 | 1 / 1 |
| 橋 梁 名   | 押谷橋                      |     |       |
| 工事箇所    | 東広島市福富町                  |     |       |
| 東 広 島 市 |                          |     |       |

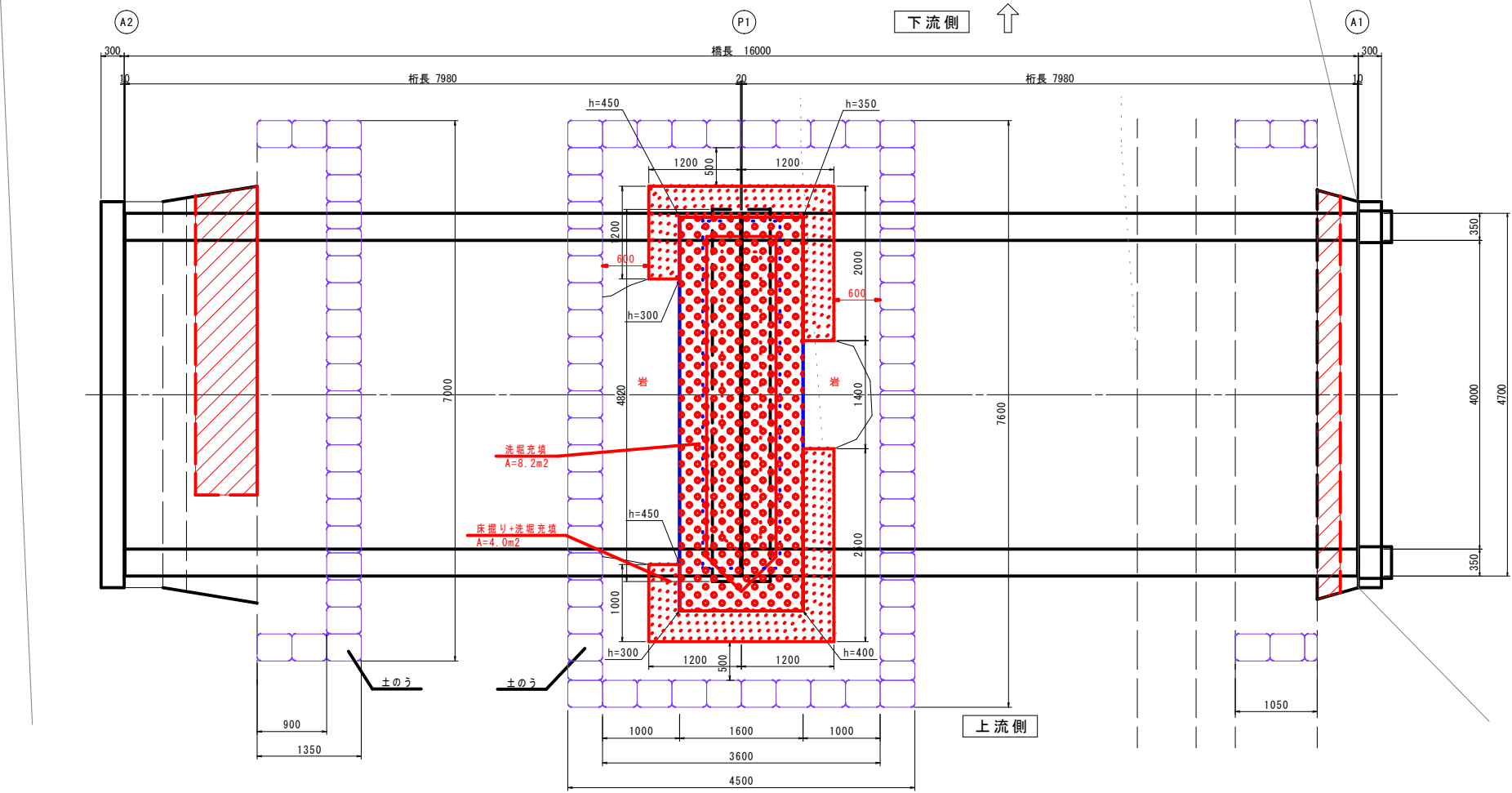
※施工前、各工種とも現地詳細調査を実施し施工寸法及び数量を確定すること。

(押谷橋) 仮設工および洗堀対策工(参考図)(その1) S=1/40

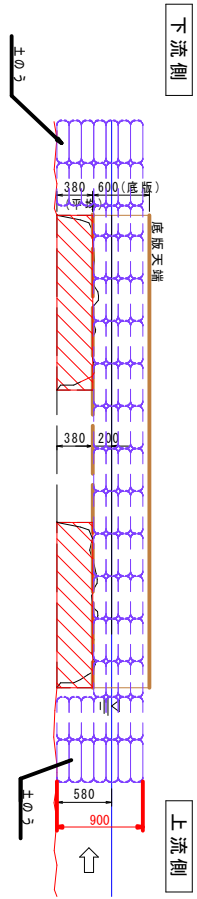
側面図



平面図



河床部横断面図



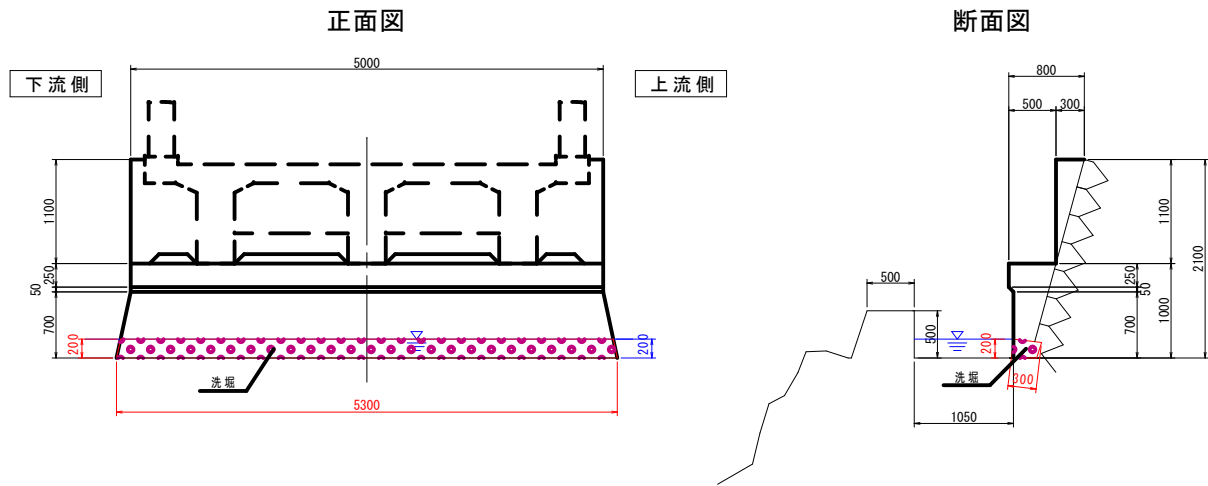
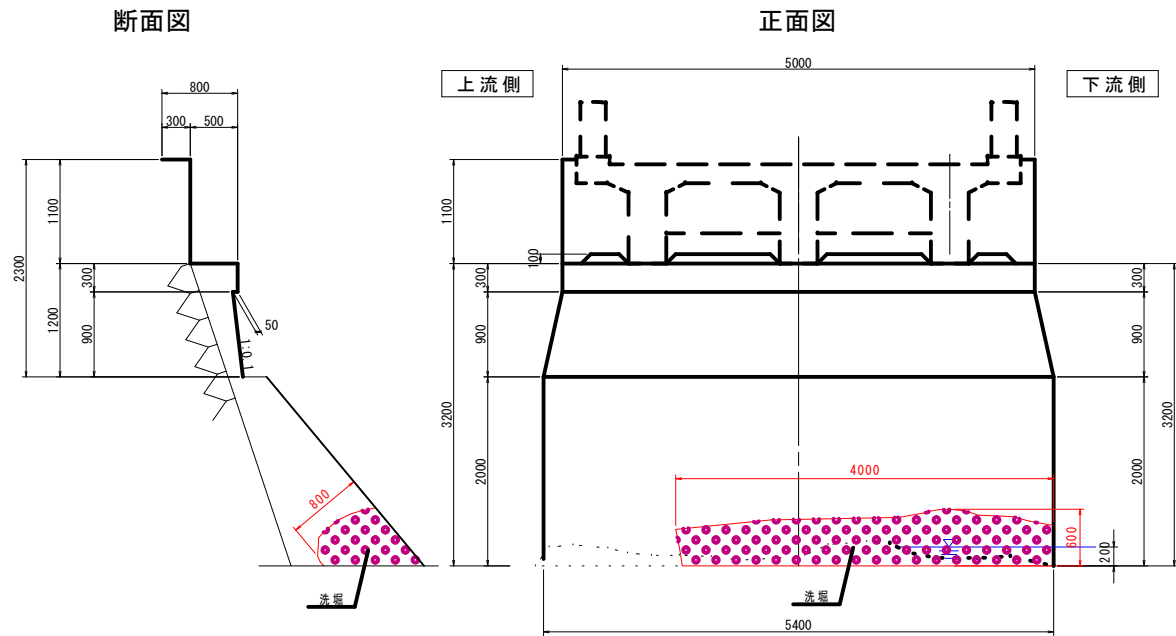
- 注記)
1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
  2. 施工時には、天候に十分注意をすること。
  3. 補修工事に当たり、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
  4. 現況においてA2橋台前面は落岩にて通水を伴っていないが、仮締切により水深高が深くなる懸念性を踏まえ対策を検討する。施工時に必要でないと判断される場合は調整すること。
  5. 仮設（仮締切）対策は現況水位（11月：満水期）を基に想定した施工時には、施工時期および安全性を踏まえ再度検討した上で対策を講じること。

|         |                      |     |             |
|---------|----------------------|-----|-------------|
| 図面番号    | ／                    | 縮 尺 | 図 示         |
| 工 種     | 橋梁長期保全事業             |     |             |
| 種 別     | 仮設工および<br>洗堀対策工(参考図) | 番 号 | 1<br>／<br>2 |
| 橋梁名     | 押谷橋                  |     |             |
| 工事箇所    | 東広島市福富町              |     |             |
| 東 広 島 市 |                      |     |             |

(押谷橋) 仮設工および洗堀対策工(参考図)(その2) S=1/40

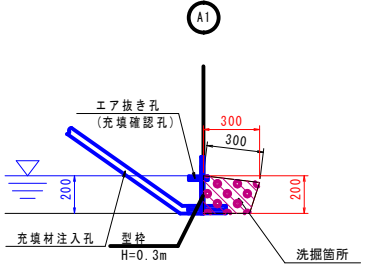
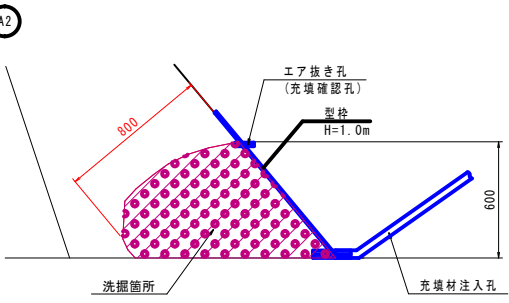
A2橋台

A1橋台



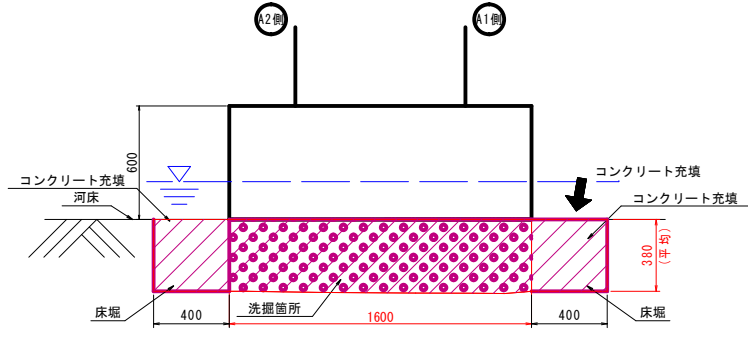
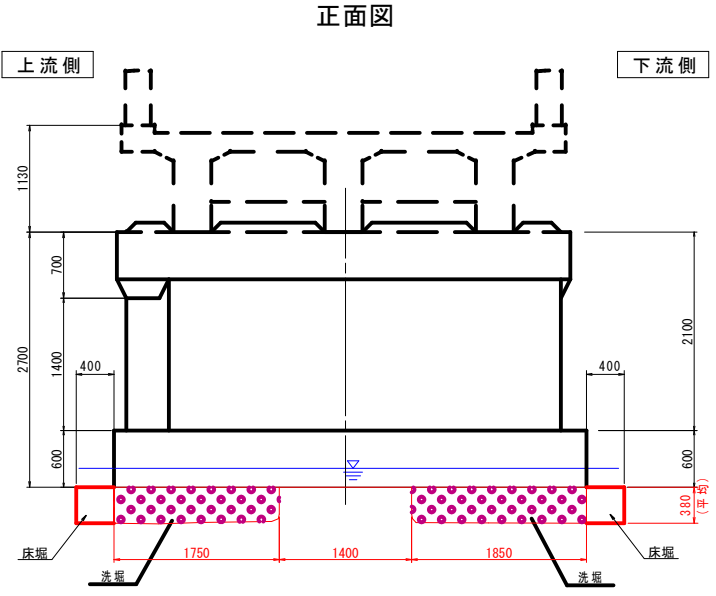
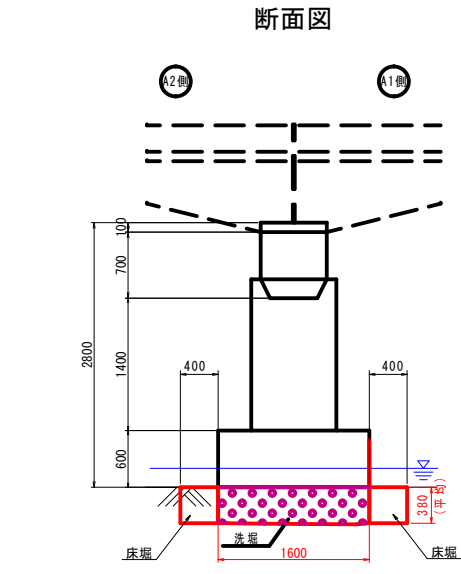
A2橋脚洗堀対策(型枠充填工法) S=1/20

A1橋脚洗堀対策(型枠充填工法) S=1/20



P1橋脚

P1橋脚洗堀対策(型枠充填工法) S=1/20



- 注記)
1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
  2. 施工時には、天候に十分注意をすること。
  3. 補修工事に当たり、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
  4. 現況においてA2橋台前面は落岩にて通水を伴っていないが、仮締切により水深高が深くなる懸念性を踏まえ対策を検討する。施工時に必要でないと判断される場合は調整すること。
  5. 仮設（仮締切）対策は現況水位（11月：満水期）を基に想定した施工時には、施工時期および安全性を踏まえ再度検討した上で対策を講じること。

|         |                      |     |     |
|---------|----------------------|-----|-----|
| 図面番号    | ／                    | 縮 尺 | 図 示 |
| 工 種     | 橋梁長期保全事業             |     |     |
| 種 別     | 仮設工および<br>洗堀対策工(参考図) | 番 号 | 2／2 |
| 橋梁名     | 押谷橋                  |     |     |
| 工事箇所    | 東広島市福富町              |     |     |
| 東 広 島 市 |                      |     |     |

注1. 幅400mmにおいては、災害手帳(R3)根拠工を参照し決定した。  
注2. 洗掘高においては、現地計測値を平均した値を示す。

注1) コンクリートが十分に充填できていることを確認できるまで充填を行うこと。  
注2) 床掘範囲においては全範囲として計上するが、水制後施工時において確認上範囲決定すること。

# 参 考 図 書

## 工 事 名 称 : 令和6年度 橋梁長期保全事業 押谷橋橋梁補修工事

### <注意事項>

1 本工事は、数量公開の対象工事です。

2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、  
契約上の拘束をするものではありません。

3 その他

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分  
先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土  
受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として次の施設を見込ん  
でいる。

| 種別             | 施設の名称                 | 所在地                     | 運搬距離<br>(km) |
|----------------|-----------------------|-------------------------|--------------|
| 土砂・砂質<br>土・礫質土 | 有限会社広剛産業福富残<br>土処分場 1 | 東広島市福富町上戸野大<br>井出1460-1 | 3.9          |

・当該業務により発生するCo殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている  
施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

| 種別      | 施設の名称               | 所在地                 | 運搬距離<br>(km) |
|---------|---------------------|---------------------|--------------|
| As殻     | 光陽産業(株)豊栄工場         | 東広島市豊栄町乃美1882-<br>1 | 8.6          |
| Co殻（無筋） | (有)ドイ産業 リサイクル<br>施設 | 東広島市豊栄町安宿273-3      | 12.9         |

# 総括情報表

|                                                                                                               |                                    |                                                                                                                           |  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|                                                                                                               |                                    |                                                                                                                           |  |
| 変更回数<br>適用単価地区<br>単価適用日                                                                                       | 0<br>46 東広島市(福富)<br>00-07.05.01(0) | 凡例<br>Co … コンクリート      As … アスファルト<br>DT … ダンプトラック      BH … バックホウ<br>CC … クローラクレーン      TC … トラッククレーン<br>RTC… ラフテレーンクレーン |  |
| 諸経費体系                                                                                                         | 1 公共(一般)                           |                                                                                                                           |  |
|                                                                                                               | 当世代                                | 前世代                                                                                                                       |  |
| 工種                                                                                                            | 41 橋梁保全工事                          |                                                                                                                           |  |
| 施工地域・工事場所区分                                                                                                   | 04 一般交通影響有り(2)                     |                                                                                                                           |  |
| 復興補正区分                                                                                                        | 00 補正なし                            |                                                                                                                           |  |
| 週休補正区分                                                                                                        | 09 閉所型・月単位                         |                                                                                                                           |  |
| 現場事務所等の貸与区分                                                                                                   | 00 補正なし                            |                                                                                                                           |  |
| I C T補正区分                                                                                                     | 00 補正なし                            |                                                                                                                           |  |
| 冬期補正係数                                                                                                        | 00 補正なし                            |                                                                                                                           |  |
| 緊急工事区分                                                                                                        | 00 通常工事 0 %                        |                                                                                                                           |  |
| 前払金支出割合区分                                                                                                     | 00 補正無し                            |                                                                                                                           |  |
| 契約保証区分                                                                                                        | 01 金銭的保証(0.04%)                    |                                                                                                                           |  |
| 建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。 |                                    |                                                                                                                           |  |

# 本工事費 内訳表

頁0 -0002

| 費目・工種・施工名称など                         | 数量   | 単位  | 単価 | 金額 | 備考               |
|--------------------------------------|------|-----|----|----|------------------|
| 本工事費                                 |      |     |    |    | X1000            |
| 橋梁保全工事                               |      |     |    |    | Y1G03 レベル1       |
| 橋梁補修工                                | 1    | 式   |    |    | Y1G0324 レベル2     |
| ひび割れ補修工                              | 1    | 式   |    |    | Y1G032404 レベル3   |
| ひび割れ補修工(低圧注入工法)<br>補修延べ延長25m未満の場合    | 1    | 式   |    |    | Y1G03240402 レベル4 |
| 低圧注入工法<br>L=2.4m                     | 1    | 構造物 |    |    | S1020035 00      |
| 亜硝酸リチウム40%水溶液                        | 1    | 構造物 |    |    | 単第0 -0001 表      |
| 断面修復工                                | 0.07 | kg  |    |    | F000000100 00    |
| 左官工法<br>V=0.66m3<br>【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 有】 | 1    | 式   |    |    | Y1G032405 レベル3   |
|                                      | 1    | 構造物 |    |    | Y1G03240501 レベル4 |

# 本工事費 内訳表

頁0 -0003

| 費目・工種・施工名称など                                         | 数量  | 単位  | 単価 | 金額 | 備考                               |
|------------------------------------------------------|-----|-----|----|----|----------------------------------|
| 断面修復工(左官工法)<br>(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)<br>修復延べ体積0.66m3     | 1   | 構造物 |    |    | S1020041 00<br><br>単第0 -0002 表   |
| 亜硝酸リチウム40%水溶液                                        | 5   | kg  |    |    | F000000100 00                    |
| 表面保護工                                                | 1   | 式   |    |    | Y1G032406 レベル3                   |
| 下地処理                                                 | 178 | m2  |    |    | Y1G03240601 レベル4                 |
| 下地処理(表面含浸工)(100m2以上)<br>サンダーケレン                      | 178 | m2  |    |    | F000000400 00                    |
| 表面含浸工<br>亜硝酸リチウム併用型表面含浸工                             | 178 | m2  |    |    | Y4999 レベル4                       |
| 亜硝酸リチウム併用型表面含浸工塗布工<br>シラン・シロキサン系表面含浸材<br>プロコンガードS相当品 | 178 | m2  |    |    | V000000100 00<br><br>単第0 -0003 表 |
| 水切り工                                                 | 1   | 式   |    |    | Y3999 レベル3                       |
| 水切り工<br>EPMDスポンジ                                     | 32  | m   |    |    | Y4999 レベル4                       |

# 本工事費 内訳表

頁0 -0004

| 費目・工種・施工名称など                              | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考               |
|-------------------------------------------|----|----|----|----|------------------|
| 水切り工                                      |    |    |    |    | V000000200 00    |
|                                           | 32 | m  |    |    | 単第0 -0004 表      |
| 橋面工                                       |    |    |    |    | Y1E020403 レベル3   |
|                                           | 1  | 式  |    |    |                  |
| 橋面防水<br>塗膜系                               |    |    |    |    | Y1A04180301 レベル4 |
|                                           | 62 | m2 |    |    |                  |
| 橋面防水工(補修) 塗膜系防水<br>アスファルト系                |    |    |    |    | SS000255 00      |
|                                           | 62 | m2 |    |    | 単第0 -0005 表      |
| その他舗装材<br>橋面防水用<br>参考(タフシャット導水テープ)        |    |    |    |    | TH004180 00      |
|                                           | 33 | m  |    |    |                  |
| 成形目地材<br>ピタッとL型止水テープ同等品                   |    |    |    |    | F000001200 00    |
|                                           | 32 | m  |    |    |                  |
| アスファルト舗装工                                 |    |    |    |    | Y1C011506 レベル3   |
|                                           | 1  | 式  |    |    |                  |
| 表層(車道・路肩部)<br>改質アスファルト t-4cm              |    |    |    |    | Y1A04180409 レベル4 |
|                                           | 67 | m2 |    |    |                  |
| 表層(車道・路肩部)<br>平均幅員3.0m超<br>1層当たり平均仕上厚40mm |    |    |    |    | SPK24040241 00   |
|                                           | 67 | m2 |    |    | 単第0 -0006 表      |

# 本工事費 内訳表

頁0 -0005

| 費目・工種・施工名称など                              | 数量 | 単位  | 単価 | 金額 | 備考            |
|-------------------------------------------|----|-----|----|----|---------------|
| 伸縮装置工                                     |    |     |    |    | Y3999 レベル3    |
|                                           | 1  | 式   |    |    |               |
| 伸縮装置更新工<br>伸縮装置及び床版防水の一体型                 |    |     |    |    | Y4999 レベル4    |
|                                           | 12 | m   |    |    |               |
| 既設目地撤去工<br>カッター工・橋面切削工・既設下地取壊し工           |    |     |    |    | V000000300 00 |
|                                           | 12 | m   |    |    | 単第0 -0007 表   |
| 床版断面修正工<br>床版断面修正(レベル調整)・不陸修正             |    |     |    |    | V000000400 00 |
|                                           | 12 | m   |    |    | 単第0 -0008 表   |
| 遊間部伸縮装置設置工                                |    |     |    |    | V000000500 00 |
|                                           | 12 | m   |    |    | 単第0 -0009 表   |
| 誘発目地設置工                                   |    |     |    |    | V000000600 00 |
|                                           | 12 | m   |    |    | 単第0 -0010 表   |
| 超速硬繊維補強モルタル<br>荷姿20kg/袋                   |    |     |    |    | F000001500 00 |
|                                           | 7  | 袋   |    |    |               |
| モルタル用プライマー<br>荷姿900gセット                   |    |     |    |    | F000001600 00 |
|                                           | 4  | セット |    |    |               |
| ONEPIECE-GEL JOINT<br>荷姿1.5kg/セット(主剤+硬化剤) |    |     |    |    | F000001700 00 |
|                                           | 8  | セット |    |    |               |

# 本工事費 内訳表

頁0 -0006

| 費目・工種・施工名称など                                    | 数量 | 単位  | 単価 | 金額 | 備考                            |
|-------------------------------------------------|----|-----|----|----|-------------------------------|
| ONEPIECE-GEL プライマー<br>荷姿0.8kg/缶                 | 1  | 缶   |    |    | F000001800 00                 |
| ONEPIECE-GEL メッシュシート<br>荷姿33m/巻                 | 14 | m   |    |    | F000001900 00                 |
| バックアップ材<br>寸法50mm×80mm×2000mm                   | 4  | 本   |    |    | F000002000 00                 |
| ONEPIECE-GEL PROOF<br>荷姿1.5kgセット（主剤+硬化剤）        | 4  | セット |    |    | F000002100 00                 |
| 珪砂<br>荷姿25kg/袋                                  | 1  | 袋   |    |    | F000002200 00                 |
| ONEPIECE-GEL JOINT(誘発目地)<br>荷姿1.5kg/セット（主剤+硬化剤） | 1  | セット |    |    | F000002300 00                 |
| 洗堀対策工                                           | 1  | 式   |    |    | Y3999 レベル3                    |
| 洗堀対策工<br>18N                                    | 2  | 箇所  |    |    | Y4999 レベル4                    |
| コンクリート<br>無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB<br>コンクリートポンプ車打設    | 7  | m3  |    |    | SPK24040153 00<br>単第0 -0011 表 |

# 本工事費 内訳表

頁0 -0007

| 費目・工種・施工名称など                                           | 数量  | 単位 | 単価 | 金額 | 備考                                |
|--------------------------------------------------------|-----|----|----|----|-----------------------------------|
| 型枠<br>一般型枠<br>鉄筋・無筋構造物                                 | 6   | m2 |    |    | SPK24040155 00<br><br>単第0 -0012 表 |
| 床掘り<br>土砂 上記以外(小規模)                                    | 2   | m3 |    |    | SPK24040015 00<br><br>単第0 -0013 表 |
| 構造物撤去工                                                 | 1   | 式  |    |    | Y1G0327 レベル2                      |
| 構造物取壊し工                                                | 1   | 式  |    |    | Y1G032706 レベル3                    |
| 舗装版破碎                                                  | 67  | m2 |    |    | Y1G03270603 レベル4                  |
| 舗装版破碎<br>アスファルト舗装版<br>障害等無し 舗装版厚15cm以下                 | 67  | m2 |    |    | SPK24040305 00<br><br>単第0 -0014 表 |
| 運搬処理工                                                  | 1   | 式  |    |    | Y1G032716 レベル3                    |
| 殻運搬<br>無筋Co殻                                           | 0.6 | m3 |    |    | Y1G03271601 レベル4                  |
| 殻運搬<br>Co(無筋)構造物とりこわし<br>DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超) | 0.6 | m3 |    |    | SPK24040151 00<br><br>単第0 -0015 表 |

# 本工事費 内訳表

頁0 -0008

| 費目・工種・施工名称など                                 | 数量  | 単位 | 単価 | 金額 | 備考                            |
|----------------------------------------------|-----|----|----|----|-------------------------------|
| 殻運搬<br>AS殻                                   | 3.0 | m3 |    |    | Y1G03271601レベル4               |
| 殻運搬<br>舗装版破碎<br>DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超) | 3.0 | m3 |    |    | SPK24040151 00<br>単第0 -0016 表 |
| 殻処分<br>無筋Co殻                                 | 1   | t  |    |    | Y1G03271602レベル4               |
| 【直接工事費に含まれる処分費等】<br>「処分費等」の取扱いによる            |     |    |    |    | #0041                         |
| 殻処分費（無筋コンクリート）<br>(有)ドイ産業 リサイクル施設            | 1   | t  |    |    | F000001300 00                 |
| 殻処分<br>AS殻                                   | 6   | t  |    |    | Y1G03271602レベル4               |
| 【直接工事費に含まれる処分費等】<br>「処分費等」の取扱いによる            |     |    |    |    | #0041                         |
| 殻処分費（アスファルト）<br>光陽産業(株)豊栄工場                  | 6   | t  |    |    | F000001400 00                 |
| 土砂等運搬<br>砂・砂質土・礫質土                           | 11  | m3 |    |    | Y1G03031002レベル4               |

# 本工事費 内訳表

頁0 -0009

| 費目・工種・施工名称など                                             | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考                                |
|----------------------------------------------------------|----|----|----|----|-----------------------------------|
| 土砂等運搬<br>小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)<br>DID区間無し 距離4.0km以下(3.5km超) | 11 | m3 |    |    | SPK24040002 00<br><br>単第0 -0017 表 |
| 残土等処分                                                    | 11 | m3 |    |    | Y1G03031003レベル4                   |
| 【直接工事費に含まれる処分費等】<br>「処分費等」の取扱いによる                        |    |    |    |    | #0041                             |
| 建設発生土<br>有限会社広剛産業 福富残土処分場1                               | 11 | m3 |    |    | F000000200 00                     |
| 仮設工                                                      | 1  | 式  |    |    | Y1G0328 レベル2                      |
| 仮設工                                                      | 1  | 式  |    |    | Y3999 レベル3                        |
| 吊足場<br>安全ネット 板張防護 朝顔両側設置                                 | 80 | m2 |    |    | Y4999 レベル4                        |
| 足場工(床版補強工)<br>桁高1.5m未満                                   | 80 | m2 |    |    | S3030011 00<br><br>単第0 -0018 表    |
| 足場工(朝顔)(床版補強工)<br>両側朝顔                                   | 80 | m2 |    |    | S3030013 00<br><br>単第0 -0019 表    |

# 本工事費 内訳表

頁0 -0010

| 費目・工種・施工名称など                          | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考                             |
|---------------------------------------|----|----|----|----|--------------------------------|
| 防護工（床版補強工）<br>板張防護工<br>両側朝顔           | 80 | m2 |    |    | S3030015 00<br><br>単第0 -0020 表 |
| 土留・仮締切工                               | 1  | 式  |    |    | Y1G032804 レベル3                 |
| 土のう積                                  | 32 | m2 |    |    | Y1G03280420 レベル4               |
| 土のう拵え，積立，撤去工<br>側面並べ                  | 32 | m2 |    |    | S1012 00<br><br>単第0 -0021 表    |
| 交通管理工                                 | 1  | 式  |    |    | Y1G032821 レベル3                 |
| 交通誘導警備員                               | 20 | 人  |    |    | Y1G03282101 レベル4               |
| 交通誘導警備員B                              | 20 | 人  |    |    | R0369 00                       |
| * * 直接工事費 * *<br>#0020計=支給品等(材料),無償貸付 |    |    |    |    |                                |
| 共通仮設費率分                               |    |    |    |    | Z0019                          |

# 本工事費 内訳表

頁0 -0011

| 費目・工種・施工名称など                               | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考             |
|--------------------------------------------|----|----|----|----|----------------|
| 計算情報.....<br>対象額.....<br>率.....            |    |    |    |    |                |
| * * 共通仮設費計 * *                             |    |    |    |    |                |
| * * 純工事費 * *                               |    |    |    |    |                |
| 現場管理費<br>計算情報.....<br>対象額.....<br>率.....   |    |    |    |    |                |
| * * 工事原価 * *                               |    |    |    |    |                |
| 一般管理費率分<br>計算情報.....<br>対象額.....<br>率..... |    |    |    |    | 前払補正率...       |
| 契約保証費<br>計算情報.....<br>対象額.....<br>率.....   |    |    |    |    | 当初請対額<br>当初対象額 |
| 一般管理費計                                     |    |    |    |    |                |
| * * 工事価格 * *                               |    |    |    |    |                |

## 本工事費 内訳表

頁0 -0012

[illegible]

# 施工単価表

ひび割れ補修工(低圧注入工法)  
補修延べ延長25m未満の場合

S1020035

単第0 -0001 表

1 構造物 当り

| 名称・規格など                                                     | 数量     | 単位  | 単価                       | 金額                                                          | 備考  |
|-------------------------------------------------------------|--------|-----|--------------------------|-------------------------------------------------------------|-----|
| 土木一般世話役                                                     | 1.500  | 人   |                          |                                                             |     |
| 特殊作業員                                                       | 2.400  | 人   |                          |                                                             |     |
| 普通作業員                                                       | 1.800  | 人   |                          |                                                             |     |
| ひび割れ注入材<br>超微粒子セメント系<br>アーマ#600相当品                          | 0.080  | kg  |                          |                                                             |     |
| ひび割れ注入シール材<br>エバーボンドGP3相当品                                  | 0.288  | kg  |                          |                                                             |     |
| 低圧注入器具                                                      | 10.000 | 本   |                          |                                                             |     |
| 諸雑費                                                         | 6      | %   |                          |                                                             | #09 |
| *** 単位当たり ***                                               | 1      | 構造物 |                          |                                                             |     |
| A=400 【F】注入材(kg)<br>C=300 【F】シール材(kg)<br>E=600 【F】低圧注入器具(個) |        |     | B=0.08<br>D=0.21<br>F=10 | 注入材の必要数量(kg/構造物)<br>シール材の設計数量(kg/構造物)<br>低圧注入器具の必要数量(個/構造物) |     |
|                                                             |        |     |                          |                                                             |     |
|                                                             |        |     |                          |                                                             |     |
|                                                             |        |     |                          |                                                             |     |

# 施工単価表

頁0 -0014

断面修復工(左官工法)  
(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)

S1020041  
修復延べ体積0.66m3

単第0 -0002 表

1

構造物 当り

| 名称・規格など                                                  | 数量     | 単位  | 単価                 | 金額 | 備考  |
|----------------------------------------------------------|--------|-----|--------------------|----|-----|
| 土木一般世話役                                                  | 15.180 | 人   |                    |    |     |
| 特殊作業員                                                    | 25.080 | 人   |                    |    |     |
| 普通作業員                                                    | 16.500 | 人   |                    |    |     |
| 断面修復材<br>ポリマーセメントモルタル<br>左官工法用(コテ塗り)                     | 0.779  | m3  |                    |    |     |
| 諸雑費                                                      | 11     | %   |                    |    | #09 |
| *** 単位当たり ***                                            | 1      | 構造物 |                    |    |     |
| A=0.66 1構造物当り修復延べ体積(m3/構造物)<br>C=0.66 断面修復材の設計数量(m3/構造物) |        |     | B=700 【F】断面修復材(m3) |    |     |
|                                                          |        |     |                    |    |     |
|                                                          |        |     |                    |    |     |
|                                                          |        |     |                    |    |     |
|                                                          |        |     |                    |    |     |
|                                                          |        |     |                    |    |     |

施工単価表

|                                       |  |                           |    |             |    |     |    |    |
|---------------------------------------|--|---------------------------|----|-------------|----|-----|----|----|
| 亜硝酸リチウム併用型表面含浸工塗布工<br>シラン・シロキサン系表面含浸材 |  | V000000100<br>プロコンガードS相当品 |    | 単第0 -0003 表 |    | 100 | m2 | 当り |
| 名称・規格など                               |  | 数量                        | 単位 | 単価          | 金額 | 備考  |    |    |
| 土木一般世話役                               |  | 2                         | 人  |             |    |     |    |    |
| 特殊作業員                                 |  | 6                         | 人  |             |    |     |    |    |
| 普通作業員                                 |  | 2                         | 人  |             |    |     |    |    |
| 亜硝酸リチウム40%水溶液                         |  | 33                        | kg |             |    |     |    |    |
| 表面含浸材<br>シラン・シロキサン系<br>プロコンガードS相当品    |  | 19.8                      | kg |             |    |     |    |    |
| 雑材料                                   |  | 5                         | %  |             |    | #09 |    |    |
| * * * 合計 * * *                        |  | 100                       | m2 |             |    |     |    |    |
| * * * 単位当たり * * *                     |  | 1                         | m2 |             |    |     |    |    |
|                                       |  |                           |    |             |    |     |    |    |
|                                       |  |                           |    |             |    |     |    |    |
|                                       |  |                           |    |             |    |     |    |    |
|                                       |  |                           |    |             |    |     |    |    |

## 施工単価表

頁0 -0016

水切り工

V000000200

單第0 -0004 表

---

100

m

当日

[illegible]

## 施工単価表

頁0 -0017

橋面防水工(補修) 塗膜系防水  
アスファルト系

SS000255

單第0 -0005 表

---

m2 当り

[illegible]

# 施工単価表

頁0 -0018

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0006 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.39%

労務構成比: 9.73%

材料構成比: 88.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,695.70000

| 代表機材規格(積算地区)                                                  | 構成比   | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区)                           | 単価(東京地区) | 備考                     |
|---------------------------------------------------------------|-------|----------|----------------------------------------|----------|------------------------|
| <賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型)<br>舗装幅2.3～6.0m<br>排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音 | 0.94% |          | アスファルトフィニッシャ<br>[ホイール型]<br>舗装幅2.3～6.0m |          | KTPC00060<br>KTPT00060 |
| <賃>タイヤローラ<br>質量8～20t<br>排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音                  | 0.14% |          | タイヤローラ<br><br>質量8～20t                  |          | KTPC00007<br>KTPT00007 |
| <賃>ロードローラ(マカダム)<br>質量10～12t<br>排出ガス対策型(第1,2次基準値)              | 0.14% |          | ロードローラ<br>[マカダム]質量10t～12t              |          | KTPC00047<br>KTPT00047 |
| その他(機械)                                                       |       |          | その他(機械)                                |          | EK009                  |
| 普通作業員                                                         | 3.67% |          | 普通作業員                                  |          | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| 運転手(特殊)                                                       | 2.10% |          | 運転手(特殊)                                |          | RTPC00006<br>RTPT00006 |
| 特殊作業員                                                         | 2.04% |          | 特殊作業員                                  |          | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| 土木一般世話役                                                       | 0.73% |          | 土木一般世話役                                |          | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| その他(労務)                                                       |       |          | その他(労務)                                |          | ER009                  |

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.39%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚40mm

労務構成比: 9.73%

材料構成比: 88.88%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1

標準単価:

m2

当り

1,695.70000

| 代表機労材規格(積算地区)                                                                              | 構成比    | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区)                                                                  | 単価(東京地区) | 備考                       |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|--------|----------|--------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------------|
| ポリマー改質アスファルト 型-W (橋面舗装)                                                                    | 88.30% |          | 密粒度As混合物(20)<br>[標準数量]平均仕上り厚50mm                                               |          | F0000005500<br>TTPT00284 |
| 軽油<br>パトロール給油,2~4KL積載車給油                                                                   | 0.51%  |          | 軽油パトロール給油                                                                      |          | TTPC00013<br>TTPT00013   |
| その他(材料)                                                                                    |        |          | その他(材料)                                                                        |          | EZ009                    |
| 積算単価                                                                                       |        |          | 積算単価                                                                           |          | E9999                    |
| A=4<br>C=25<br>E=5<br>H=1<br>平均幅員3.0m超<br>材料各種(2.30以上2.40t/m3未満)<br>瀝青材料無し<br>-            |        |          | B=40<br>D=5500<br>G=1<br>I=1<br>1層当り平均仕上り厚(mm)<br>【F】As混合物(t)<br>-<br>-(全ての費用) |          |                          |
|                                                                                            |        |          |                                                                                |          |                          |
| 【アスファルト混合物単価】<br>1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値)<br>1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm) |        |          |                                                                                |          |                          |
|                                                                                            |        |          |                                                                                |          |                          |
|                                                                                            |        |          |                                                                                |          |                          |

# 施工単価表

頁0 -0020

既設目地撤去工  
カッター工・橋面切削工・既設下地取壊し工

V000000300

単第0 -0007 表

10 m 当り

| 名称・規格など             | 数量  | 単位 | 単価 | 金額 | 備考  |
|---------------------|-----|----|----|----|-----|
| 橋りょう世話役             | 0.5 | 人  |    |    |     |
| 橋りょう特殊工             | 1   | 人  |    |    |     |
| 普通作業員               | 0.5 | 人  |    |    |     |
| 空気圧縮機               | 0.5 | 台  |    |    |     |
| エアカッター<br>消耗費込      | 0.5 | 台  |    |    |     |
| ブレイカー<br>消耗費込       | 0.5 | 台  |    |    |     |
| 軽油<br>スタンド渡し,スタンド給油 | 2   | L  |    |    |     |
| 雑材料                 | 10  | %  |    |    | #09 |
| * * * 合計 * * *      | 10  | m  |    |    |     |
| * * * 単位当たり * * *   | 1   | m  |    |    |     |
|                     |     |    |    |    |     |
|                     |     |    |    |    |     |

# 施工単価表

床版断面修正工  
床版断面修正(レベル調整)・不陸修正

V000000400

単第0 -0008 表

10 m 当り

| 名称・規格など                     | 数量  | 単位 | 単価 | 金額 | 備考  |
|-----------------------------|-----|----|----|----|-----|
| 橋りょう世話役                     | 0.5 | 人  |    |    |     |
| 橋りょう特殊工                     | 1   | 人  |    |    |     |
| 普通作業員                       | 0.5 | 人  |    |    |     |
| 発動発電機<br>100V2KVA           | 0.5 | 台  |    |    |     |
| 攪拌機                         | 0.5 | 台  |    |    |     |
| ガソリン,レギュラー<br>スタンド渡し,スタンド給油 | 2   | L  |    |    |     |
| 雑材料                         | 10  | %  |    |    | #09 |
| *** 合計 ***                  | 10  | m  |    |    |     |
| *** 単位当たり ***               | 1   | m  |    |    |     |
|                             |     |    |    |    |     |
|                             |     |    |    |    |     |
|                             |     |    |    |    |     |

# 施工単価表

遊間部伸縮装置設置工

V000000500

単第0 -0009 表

頁0 -0022

10 m 当り

| 名称・規格など                     | 数量  | 単位 | 単価 | 金額 | 備考  |
|-----------------------------|-----|----|----|----|-----|
| 橋りょう世話役                     | 0.5 | 人  |    |    |     |
| 橋りょう特殊工                     | 1   | 人  |    |    |     |
| 普通作業員                       | 0.5 | 人  |    |    |     |
| 発動発電機<br>100V2KVA           | 0.5 | 台  |    |    |     |
| ブロアー                        | 0.5 | 台  |    |    |     |
| ガソリン,レギュラー<br>スタンド渡し,スタンド給油 | 2   | L  |    |    |     |
| 雑材料                         | 10  | %  |    |    | #09 |
| *** 合計 ***                  | 10  | m  |    |    |     |
| *** 単位当たり ***               | 1   | m  |    |    |     |
|                             |     |    |    |    |     |
|                             |     |    |    |    |     |
|                             |     |    |    |    |     |

# 施工単価表

誘発目地設置工

V000000600

単第0 -0010 表

頁0 -0023

10 m 当り

| 名称・規格など                     | 数量   | 単位 | 単価 | 金額 | 備考  |
|-----------------------------|------|----|----|----|-----|
| 橋りょう世話役                     | 0.25 | 人  |    |    |     |
| 橋りょう特殊工                     | 1    | 人  |    |    |     |
| 普通作業員                       | 0.25 | 人  |    |    |     |
| 発動発電機<br>100V2KVA           | 0.5  | 台  |    |    |     |
| ディスクグラインダー                  | 0.5  | 台  |    |    |     |
| ガソリン,レギュラー<br>スタンド渡し,スタンド給油 | 2    | L  |    |    |     |
| 雑材料                         | 10   | %  |    |    | #09 |
| *** 合計 ***                  | 10   | m  |    |    |     |
| *** 単位当たり ***               | 1    | m  |    |    |     |
|                             |      |    |    |    |     |
|                             |      |    |    |    |     |
|                             |      |    |    |    |     |

# 施工単価表

頁0 -0024

コンクリート  
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB  
機械構成比: 4.11% 労務構成比: 16.85% 材料構成比: 79.04% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040153  
コンクリートポンプ車打設

単第0 -0011 表  
1  
標準単価: 25,326.00000  
m3 当り

| 代表機労材規格(積算地区)                                              | 構成比    | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区)                               | 単価(東京地区) | 備考                     |
|------------------------------------------------------------|--------|----------|---------------------------------------------|----------|------------------------|
| コンクリートポンプ車<br>トラック架装・ブーム式<br>圧送能力90～110m3/h                | 4.07%  |          | コンクリートポンプ車<br>トラック架装・ブーム式<br>圧送能力90～110m3/h |          | MTPC00050<br>MTPT00050 |
| その他(機械)                                                    |        |          | その他(機械)                                     |          | EK009                  |
| 普通作業員                                                      | 8.77%  |          | 普通作業員                                       |          | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| 土木一般世話役                                                    | 2.96%  |          | 土木一般世話役                                     |          | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| 特殊作業員                                                      | 2.84%  |          | 特殊作業員                                       |          | RTPC00001<br>RTPT00001 |
| 運転手(特殊)                                                    | 1.83%  |          | 運転手(特殊)                                     |          | RTPC00006<br>RTPT00006 |
| その他(労務)                                                    |        |          | その他(労務)                                     |          | ER009                  |
| レディーミクストコンクリート指定品<br>呼び強度18,スランプ8,粗骨材40<br>W/C(60%),種別(高炉) | 78.22% |          | 生コンクリート<br>高炉 24-12-25(20) W/C 55%          |          | TTPCD0010<br>TTPT00343 |
| 軽油<br>パトロール給油,2～4KL積載車給油                                   | 0.82%  |          | 軽油パトロール給油                                   |          | TTPC00013<br>TTPT00013 |

## 施工単価表

頁0 -0025

## コンクリート

SPK24040153

单第0 -0011 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

## コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.11%

勞務構成比：

16.85%

材料構成比: 79.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

25,326.00000

[illegible]

# 施工単価表

型枠  
一般型枠  
機械構成比: 0.00%

SPK24040155  
鉄筋・無筋構造物  
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0012 表

1  
標準単価:

m2 当り  
9,352.20000

| 代表機労材規格(積算地区) |                  | 構成比    | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) |          | 単価(東京地区) | 備考                     |
|---------------|------------------|--------|----------|---------------|----------|----------|------------------------|
| 型わく工          |                  | 46.19% |          | 型わく工          |          |          | RTPC00010<br>RTPT00010 |
| 普通作業員         |                  | 25.55% |          | 普通作業員         |          |          | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| 土木一般世話役       |                  | 9.57%  |          | 土木一般世話役       |          |          | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| その他(労務)       |                  |        |          | その他(労務)       |          |          | ER009                  |
| 積算単価          |                  |        |          | 積算単価          |          |          | EP001                  |
| A=1<br>C=1    | 一般型枠<br>-(全ての費用) |        |          | B=1           | 鉄筋・無筋構造物 |          |                        |
|               |                  |        |          |               |          |          |                        |
|               |                  |        |          |               |          |          |                        |
|               |                  |        |          |               |          |          |                        |

# 施工単価表

床掘り  
土砂 上記以外(小規模)  
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0013 表

1  
標準単価: m3 当り  
2,170.70000

| 代表機労材規格(積算地区)                                | 構成比    | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区)                                | 単価(東京地区) | 備考                     |
|----------------------------------------------|--------|----------|----------------------------------------------|----------|------------------------|
| バックハウ(クローラ型)<br>後方超小旋回型・排2<br>山積0.28/平積0.2m3 | 19.87% |          | バックハウ(クローラ型)<br>後方超小旋回型・排2<br>山積0.28/平積0.2m3 |          | MTPC00083<br>MTPT00083 |
| 運転手(特殊)                                      | 39.96% |          | 運転手(特殊)                                      |          | RTPC00006<br>RTPT00006 |
| 普通作業員                                        | 33.03% |          | 普通作業員                                        |          | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| 軽油<br>パトロール給油,2~4KL積載車給油                     | 7.14%  |          | 軽油パトロール給油                                    |          | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| 積算単価                                         |        |          | 積算単価                                         |          | EP001                  |
| A=1 土砂<br>E=1 -(全ての費用)                       |        |          | B=5 上記以外(小規模)                                |          |                        |
|                                              |        |          |                                              |          |                        |
|                                              |        |          |                                              |          |                        |
|                                              |        |          |                                              |          |                        |

# 施工単価表

頁0 -0028

舗装版破碎  
アスファルト舗装版  
機械構成比: 13.49% 労務構成比: 80.49% 材料構成比: 6.02% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 207.06000

SPK24040305 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0014 表 1 m2 当り

| 代表機労材規格(積算地区)                                                         | 構成比    | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区)                                   | 単価(東京地区) | 備考                     |
|-----------------------------------------------------------------------|--------|----------|-------------------------------------------------|----------|------------------------|
| <賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型)<br>山積0.45m3(平積0.35m3)<br>排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音 | 13.49% |          | バックハウ(クローラ型)<br>[後方超小旋回型]<br>山積0.45m3(平積0.35m3) |          | KTPC00066<br>KTPT00066 |
| 土木一般世話役                                                               | 28.91% |          | 土木一般世話役                                         |          | RTPC00009<br>RTPT00009 |
| 運転手(特殊)                                                               | 27.69% |          | 運転手(特殊)                                         |          | RTPC00006<br>RTPT00006 |
| 普通作業員                                                                 | 23.89% |          | 普通作業員                                           |          | RTPC00002<br>RTPT00002 |
| 軽油<br>パトロール給油,2~4KL積載車給油                                              | 6.02%  |          | 軽油パトロール給油                                       |          | TTPC00013<br>TTPT00013 |
| 積算単価                                                                  |        |          | 積算単価                                            |          | EP001                  |
| A=1 アスファルト舗装版<br>C=1 騒音振動対策不要<br>F=1 積込作業有り                           |        |          | B=1 障害等無し<br>D=1 舗装版厚15cm以下<br>G=1 -(全ての費用)     |          |                        |
|                                                                       |        |          |                                                 |          |                        |
|                                                                       |        |          |                                                 |          |                        |

# 施工単価表

殻運搬  
Co(無筋)構造物とりこわし  
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151  
DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

単第0 -0015 表  
1  
標準単価: 2,042.30000  
m3 当り

| 代表機労材規格(積算地区)                                         | 構成比    | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区)                                         | 単価(東京地区) | 備考                         |
|-------------------------------------------------------|--------|----------|-------------------------------------------------------|----------|----------------------------|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]<br>10t積級<br>(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | 41.69% |          | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]<br>10t積級<br>(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) |          | MTPC00018T1<br>MTPT00018T1 |
| 運転手(一般)                                               | 43.88% |          | 運転手(一般)                                               |          | RTPC00007<br>RTPT00007     |
| 軽油<br>パトロール給油,2~4KL積載車給油                              | 14.43% |          | 軽油パトロール給油                                             |          | TTPC00013<br>TTPT00013     |
| 積算単価                                                  |        |          | 積算単価                                                  |          | EP001                      |
| A=1 Co(無筋)構造物とりこわし<br>C=1 DID区間無し<br>E=1 -(全ての費用)     |        |          | B=1 機械積込<br>D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)                |          |                            |
|                                                       |        |          |                                                       |          |                            |
|                                                       |        |          |                                                       |          |                            |
|                                                       |        |          |                                                       |          |                            |
|                                                       |        |          |                                                       |          |                            |

# 施工単価表

頁0 -0030

殻運搬  
舗装版破碎  
機械構成比: 44.95%

SPK24040151  
DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)  
労務構成比: 38.97%

単第0 -0016 表  
材料構成比: 16.08%

1  
標準単価: 3,512.00000

m3 当り

| 代表機労材規格(積算地区)                                         | 構成比    | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区)                                            | 単価(東京地区) | 備考                         |
|-------------------------------------------------------|--------|----------|----------------------------------------------------------|----------|----------------------------|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]<br>10t積級<br>(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | 44.95% |          | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]<br>10t積級<br>(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)    |          | MTPC00018T1<br>MTPT00018T1 |
| 運転手(一般)                                               | 38.97% |          | 運転手(一般)                                                  |          | RTPC00007<br>RTPT00007     |
| 軽油<br>パトロール給油,2~4KL積載車給油                              | 16.08% |          | 軽油パトロール給油                                                |          | TTPC00013<br>TTPT00013     |
| 積算単価                                                  |        |          | 積算単価                                                     |          | EP001                      |
| A=3 舗装版破碎<br>C=1 DID区間無し<br>E=1 -(全ての費用)              |        |          | B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下)<br>D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超) |          |                            |
|                                                       |        |          |                                                          |          |                            |
|                                                       |        |          |                                                          |          |                            |
|                                                       |        |          |                                                          |          |                            |
|                                                       |        |          |                                                          |          |                            |

# 施工単価表

頁0 -0031

土砂等運搬  
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)  
機械構成比: 24.45% 労務構成比: 63.42% 材料構成比: 12.13% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002  
DID区間無し 距離4.0km以下(3.5km超)

単第0 -0017 表  
1  
標準単価: 1,589.80000  
m3 当り

| 代表機労材規格(積算地区)                                           | 構成比    | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区)                                        | 単価(東京地区) | 備考                         |
|---------------------------------------------------------|--------|----------|------------------------------------------------------|----------|----------------------------|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]<br>4t積級<br>(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)    | 24.45% |          | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]<br>4t積級<br>(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) |          | MTPC00017T1<br>MTPT00017T1 |
| 運転手(一般)                                                 | 63.42% |          | 運転手(一般)                                              |          | RTPC00007<br>RTPT00007     |
| 軽油<br>パトロール給油,2~4KL積載車給油                                | 12.13% |          | 軽油パトロール給油                                            |          | TTPC00013<br>TTPT00013     |
| 積算単価                                                    |        |          | 積算単価                                                 |          | EP001                      |
| A=2 小規模<br>C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)<br>F=20 距離4.0km以下(3.5km超) |        |          | B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)<br>D=1 DID区間無し            |          |                            |
|                                                         |        |          |                                                      |          |                            |
|                                                         |        |          |                                                      |          |                            |
|                                                         |        |          |                                                      |          |                            |
|                                                         |        |          |                                                      |          |                            |

## 施工単価表

頁0 -0032

足場工(床版補強工)

S3030011

單第0 -0018 表

桁高1.5m未満

---

m2 当り

[illegible]

## 施工単価表

頁0 -0033

足場工（朝顔）（床版補強工）  
両側朝顔

S3030013

單第0 -0019 表

---

m2 当り

[illegible]

## 施工単価表

頁0 -0034

防護工（床版補強工）

S3030015

單第0 -0020 表

## 板張防護工

西側朝顔

---

m2 当り

[illegible]

# 施工単価表

土のう拵え，積立，撤去工  
側面並べ

S1012

単第0 -0021 表

10

m2

当り

| 名称・規格など                             | 数量      | 単位 | 単価              | 金額 | 備考    |
|-------------------------------------|---------|----|-----------------|----|-------|
| 購入土<br>大地リサイクルセンター                  | 2.800   | m3 |                 |    |       |
| 土のう<br>幅48cm×長62cm,2号,ポリエチレン製       | 140.000 | 枚  |                 |    | 化学繊維袋 |
| 普通作業員                               | 5.880   | 人  |                 |    |       |
| 諸雑費                                 | 1       | 式  |                 |    |       |
| *** 合計 ***                          | 10      | m2 |                 |    |       |
| *** 単位当たり ***                       | 1       | m2 |                 |    |       |
| A=2 側面並べ<br>C=1500 土砂【登録単価CODE】(m3) |         |    | B=1 土のう拵え，積立，撤去 |    |       |
|                                     |         |    |                 |    |       |
|                                     |         |    |                 |    |       |
|                                     |         |    |                 |    |       |
|                                     |         |    |                 |    |       |
|                                     |         |    |                 |    |       |

## 6.1 押谷橋数量総括表

| 工 種     | 種 別                | 細 別    | 規格                                   | 単 位            | 合計    | 備 考                              |
|---------|--------------------|--------|--------------------------------------|----------------|-------|----------------------------------|
| 断面修復工   | 断面修復工<br>(亜硝酸リチウム) | 左官工法   | コンクリートはつり                            | m <sup>2</sup> | 7.9   |                                  |
|         |                    |        | 運搬・処分                                | m <sup>3</sup> | 0.6   |                                  |
|         |                    |        | 処分費                                  | t              | 1.4   |                                  |
|         |                    |        | 断面修復工<br>(ポリマーセメントモルタル)              | m <sup>3</sup> | 0.66  |                                  |
|         |                    |        | 亜硝酸リチウム水溶液 40%                       | kg             | 5.0   | 混入材                              |
| ひびわれ対策工 | ひびわれ注入工            | 注入器    |                                      | 本              | 10    |                                  |
|         |                    | 注入延長   |                                      | m              | 2.4   |                                  |
|         |                    | 注入材料   | 超微粒子セメント                             | kg             | 0.08  |                                  |
|         |                    |        | 亜硝酸リチウム水溶液 40%                       | kg             | 0.07  |                                  |
|         |                    | シーリング材 | 幅20mm 厚3mm                           | m              | 2.4   | 質量 0.21kg                        |
| 表面保護工   | 被覆撤去工              |        | 下地処理:サンダーケレン                         | m <sup>2</sup> | 177.8 |                                  |
|         | 表面含浸工              |        | シランシロキサン系表面含浸材                       | m <sup>2</sup> | 177.8 |                                  |
| 水切り対策工  | 水切り対策工             | 水切設置工  | 後付け水切材                               | m              | 31.9  | 下地処理(サンダーケレン) 0.80m <sup>2</sup> |
| 橋面防水工   | 塗膜系防水層             |        | アスファルト加熱型                            | m <sup>2</sup> | 62.4  |                                  |
|         | 導水管                |        | 導水テープ                                | m              | 33.2  |                                  |
|         | 目地処理               |        | 成形目地材・端部目地処理                         | m              | 31.9  |                                  |
| 舗装工     | 舗装破碎工              |        | As舗装 t=40mm                          | m <sup>2</sup> | 67.0  |                                  |
|         | 舗装改修工              |        | アスファルト舗装<br>改質Ⅲ型-W・密粒度13             | m <sup>2</sup> | 67.0  |                                  |
| 伸縮装置工   | 伸縮装置更新工            |        | 伸縮装置及び床版防水の一体型                       | m              | 12.0  |                                  |
| 洗堀対策工   | コンクリート工            |        | σ <sub>ek</sub> =21N/mm <sup>2</sup> | m <sup>3</sup> | 6.7   | コンクリートポンプ車打設(躯体部)                |
|         | 型枠工                |        |                                      | m <sup>2</sup> | 5.6   |                                  |
|         | 床掘工                |        |                                      | m <sup>3</sup> | 1.5   |                                  |
|         | 土のう積工              |        | 仕拵・積立・撤去                             | m <sup>2</sup> | 31.6  | (側面並べ)                           |
|         |                    |        |                                      | 袋              | 537   |                                  |
| 仮設工     | 足場工                | 吊足場    | 片側朝顔防護足場:タイプA                        | m <sup>2</sup> | 80.1  |                                  |
| 安全管理費   | 交通誘導員              | 交通誘導員B |                                      | 人              | 20    | 2人/日                             |

6.2 断面修復工

断面修復工 (ポリマーセメントモルタル)

|                             |                     |                        |
|-----------------------------|---------------------|------------------------|
| (1) コンクリートはつり               |                     |                        |
| A                           | = 7.9400            | = 7.940 m <sup>2</sup> |
| (2) 運搬・処分                   |                     |                        |
| V                           | = 0.59553           | = 0.596 m <sup>3</sup> |
| (3) 処分費                     |                     |                        |
| W                           | = 0.596 x 2.3       | = 1.371 t              |
| (4) 断面修復工 (ポリマーセメントモルタル)    |                     |                        |
| V                           | = 0.14513 + 0.51044 | = 0.656 m <sup>3</sup> |
| (5) 亜硝酸リチウム水溶液 40% (混入剤) W= | 7.47 kg/m3          |                        |
| V                           | = 0.656 x 7.47      | = 4.900 kg             |
|                             | ロス率(3%)             | = 5.047 kg             |

(6) 断面修復集計表

| 位置  | 損傷<br>番号 | 幅<br>(mm) | 長さ<br>(mm) | はつり数量集計      |            |            | 断面修復数量集計    |            |            | 備考  |
|-----|----------|-----------|------------|--------------|------------|------------|-------------|------------|------------|-----|
|     |          |           |            | はつり厚<br>(mm) | 面積<br>(m2) | 体積<br>(m3) | 補修厚<br>(mm) | 面積<br>(m2) | 体積<br>(m3) |     |
| 床版工 | 1)       | 800       | 200        | 75           | 0.1600     | 0.01200    | 85          | 0.1600     | 0.01360    | うき  |
|     | 2)       | 400       | 150        | 75           | 0.0600     | 0.00450    | 85          | 0.0600     | 0.00510    | うき  |
|     | 3)       | 400       | 300        | 75           | 0.1200     | 0.00900    | 85          | 0.1200     | 0.01020    | うき  |
|     | 4)       | 100       | 200        | 75           | 0.0200     | 0.00150    | 85          | 0.0200     | 0.00170    | うき  |
|     | 5)       | 100       | 200        | 75           | 0.0200     | 0.00150    | 85          | 0.0200     | 0.00170    | うき  |
|     | 6)       | 200       | 450        | 75           | 0.0900     | 0.00675    | 85          | 0.0900     | 0.00765    | うき  |
|     | 7)       | 100       | 200        | 75           | 0.0200     | 0.00150    | 85          | 0.0200     | 0.00170    | うき  |
|     | 8)       | 500       | 200        | 75           | 0.1000     | 0.00750    | 85          | 0.1000     | 0.00850    | うき  |
|     | 9)       | 1000      | 300        | 75           | 0.3000     | 0.02250    | 85          | 0.3000     | 0.02550    | うき  |
|     | 10)      | 300       | 300        | 75           | 0.0900     | 0.00675    | 85          | 0.0900     | 0.00765    | うき  |
|     | 11)      | 600       | 200        | 75           | 0.1200     | 0.00900    | 85          | 0.1200     | 0.01020    | うき  |
|     | 12)      | 150       | 200        | 75           | 0.0300     | 0.00225    | 85          | 0.0300     | 0.00255    | うき  |
|     | 13)      | 300       | 500        | 75           | 0.1500     | 0.01125    | 85          | 0.1500     | 0.01275    | はくり |
|     | 14)      | 200       | 100        | 75           | 0.0200     | 0.00150    | 85          | 0.0200     | 0.00170    | うき  |
|     | 15)      | 300       | 100        | 75           | 0.0300     | 0.00225    | 85          | 0.0300     | 0.00255    | はくり |
|     | 16)      | 100       | 900        | 75           | 0.0900     | 0.00675    | 85          | 0.0900     | 0.00765    | うき  |
|     | 17)      | 300       | 300        | 75           | 0.0900     | 0.00675    | 85          | 0.0900     | 0.00765    | うき  |
|     | 18)      | 300       | 400        | 75           | 0.1200     | 0.00900    | 85          | 0.1200     | 0.01020    | うき  |
|     | 19)      | 300       | 500        | 75           | 0.1500     | 0.01125    | 85          | 0.1500     | 0.01275    | はくり |
|     | 20)      | 100       | 800        | 75           | 0.0800     | 0.00600    | 85          | 0.0800     | 0.00680    | うき  |
|     | 21)      | 300       | 300        | 75           | 0.0900     | 0.00675    | 85          | 0.0900     | 0.00765    | うき  |
|     | 22)      | 300       | 500        | 75           | 0.1500     | 0.01125    | 85          | 0.1500     | 0.01275    | うき  |
|     | 23)      | 300       | 400        | 75           | 0.1200     | 0.00900    | 85          | 0.1200     | 0.01020    | うき  |
| 主桁  | 24)      | 100       | 100        | 75           | 0.0100     | 0.00075    | 85          | 0.0100     | 0.00085    | うき  |
|     | 25)      | 200       | 100        | 75           | 0.0200     | 0.00150    | 85          | 0.0200     | 0.00170    | うき  |
|     | 26)      | 300       | 1200       | 75           | 0.3600     | 0.02700    | 85          | 0.3600     | 0.03060    | うき  |
|     | 27)      | 200       | 600        | 75           | 0.1200     | 0.00900    | 85          | 0.1200     | 0.01020    | うき  |
|     | 28)      | 300       | 300        | 75           | 0.0900     | 0.00675    | 85          | 0.0900     | 0.00765    | うき  |
|     | 29)      | 250       | 200        | 75           | 0.0500     | 0.00375    | 85          | 0.0500     | 0.00425    | うき  |
|     | 30)      | 200       | 400        | 75           | 0.0800     | 0.00600    | 85          | 0.0800     | 0.00680    | うき  |
|     | 31)      | 200       | 1000       | 75           | 0.2000     | 0.01500    | 85          | 0.2000     | 0.01700    | うき  |
|     | 32)      | 400       | 1200       | 75           | 0.4800     | 0.03600    | 85          | 0.4800     | 0.04080    | うき  |
|     | 33)      | 100       | 100        | 75           | 0.0100     | 0.00075    | 85          | 0.0100     | 0.00085    | うき  |
|     | 34)      | 150       | 300        | 75           | 0.0450     | 0.00338    | 85          | 0.0450     | 0.00383    | うき  |
|     | 35)      | 250       | 250        | 75           | 0.0625     | 0.00469    | 85          | 0.0625     | 0.00531    | うき  |
|     | 36)      | 250       | 300        | 75           | 0.0750     | 0.00563    | 85          | 0.0750     | 0.00638    | うき  |
|     | 37)      | 200       | 300        | 75           | 0.0600     | 0.00450    | 85          | 0.0600     | 0.00510    | うき  |
|     | 38)      | 100       | 150        | 75           | 0.0150     | 0.00113    | 85          | 0.0150     | 0.00128    | うき  |
|     | 39)      | 200       | 200        | 75           | 0.0400     | 0.00300    | 85          | 0.0400     | 0.00340    | うき  |
|     | 40)      | 200       | 200        | 75           | 0.0400     | 0.00300    | 85          | 0.0400     | 0.00340    | うき  |

[illegible]

## 6.3 ひびわれ注工

### ひび割れ注工

(1) 延べ施工量 (深度:ひびわれ幅の200倍 \_ 平埵 60 mm)

$$L = 2.400 = 2.400 \text{ m}$$

(2) 注入材 (超微粒子セメント系注入材)

$$W = 0.000036 \times 1400 \text{ (kg/m}^3\text{)} = 0.05 \text{ kg}$$

密度(kg/m<sup>3</sup>)

ロス率 (50%) 込 = 0.08 kg

(3) シール材

$$L = 2.400 = 2.400 \text{ m}$$
$$W = 0.020 \times 0.003 \times 2.400 \times 1450 = 0.21 \text{ kg}$$

シール幅(m)      シール厚(m)      延長(m)      密度(kg/m<sup>3</sup>)

(4) 注入器具

$$V = \frac{2.40}{\text{延長}} \times \left( \frac{1000}{\text{配置数}} \div 250 \right) = 10 \text{ 本}$$

(5) 先行注入材 (亜硝酸リチウム水溶液 40%)

$$V = 0.000036 \times 1250 = 0.05 \text{ kg}$$

密度(kg/m<sup>3</sup>)

ロス率 (50%) 込 = 0.07 kg

深さ200倍根拠: (2002年) コンクリート標準示方書 [性能照査編] (深さの上限350mm)

許容ひび割れ幅は かぶり  $c \times 0.005$

かぶり 50mm,  $50 \times 0.005 = 0.25\text{mm}$  (ひび割れ幅)

50 (ひび割れ深さ) =  $0.25 \text{ (ひび割れ幅)} \times 200$

∴ 深さ200倍とする。

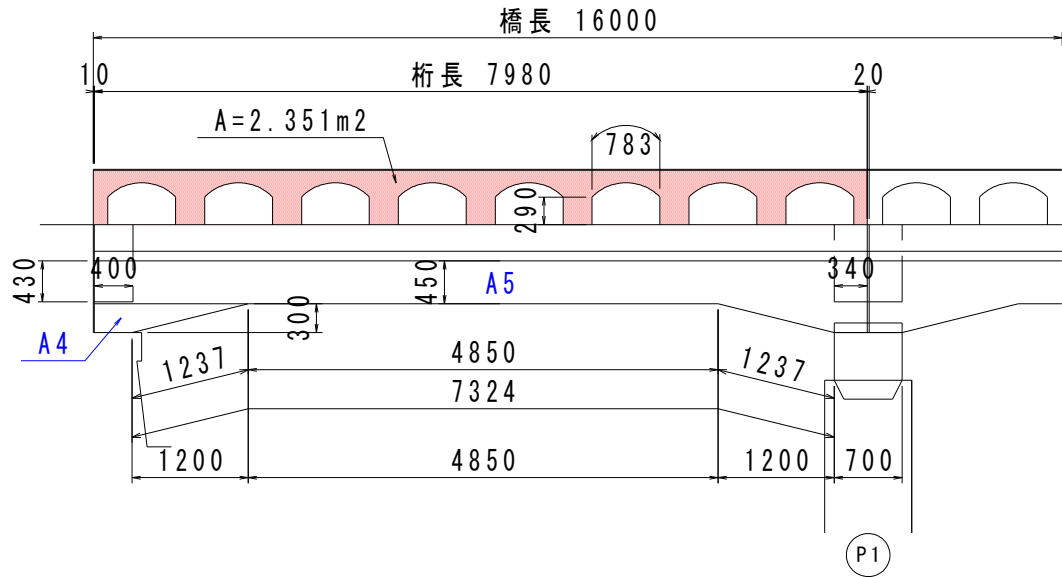
(6) ひびわれ充填集計表

[illegible]

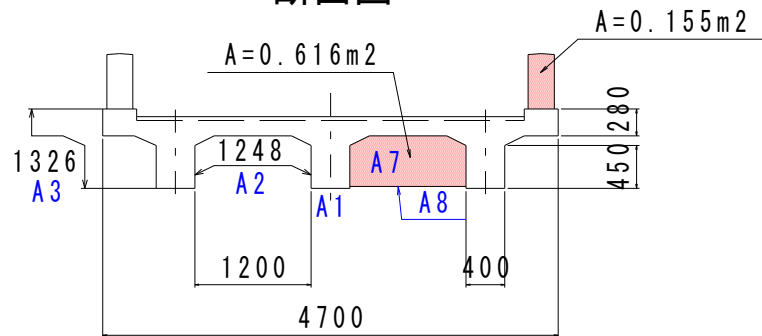
※深さはひびわれ幅の200倍根拠:(2002年)コンクリート標準示方書〔性能照査編〕(深さの上限350mm)

6.4 表面含浸工（シラン・シロキサン系表面含浸材）

側面図

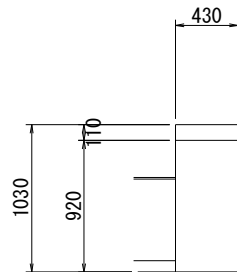


断面図

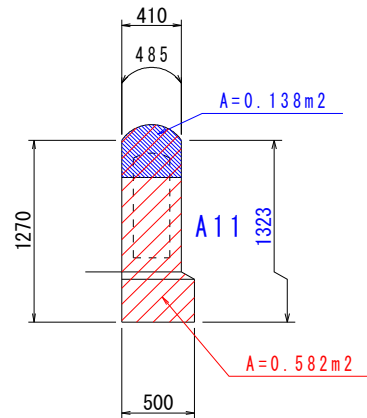


A1側親柱

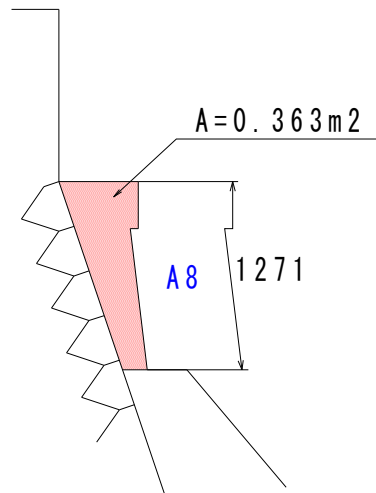
断面図



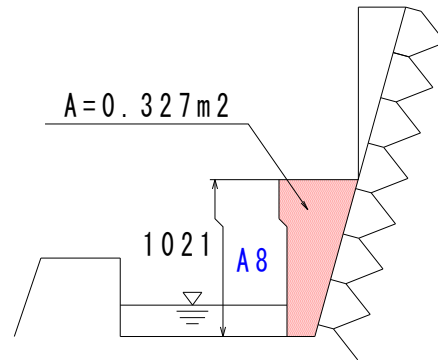
正面図



A2橋台



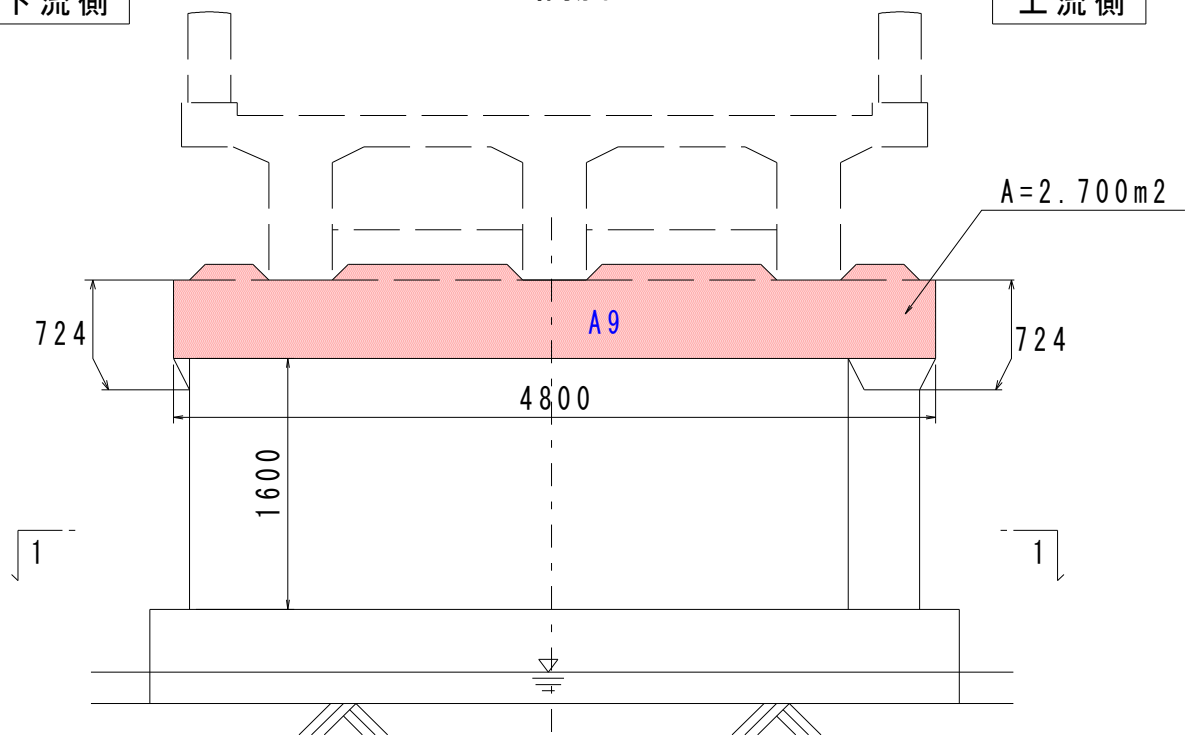
A1橋台



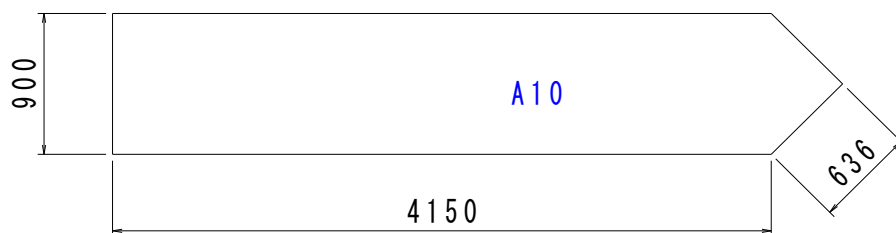
下流側

P1橋脚

上流側



1-1



(1) 被覆撤去工(下地処理:サンダーケレン)

$$\begin{aligned} A1 &= 7.324 \times 0.400 \times 3 \times 2 &= 17.578 \text{ m}^2 \\ A2 &= 1.248 \times (7.980 - 0.740) \times 2 \times 2 &= 36.142 \text{ m}^2 \\ A3 &= 1.326 \times 7.980 \times 2 \times 2 &= 42.326 \text{ m}^2 \\ A4 &= (0.400 + 0.600) \times 0.300 \times 1/2 \times 6 \times 2 \times 2 &= 3.600 \text{ m}^2 \\ A5 &= (7.980 \times 0.450 - 0.740 \times 0.430) \times 4 \times 2 &= 26.182 \text{ m}^2 \\ A6 &= 1.200 \times 0.740 \times 2 \times 2 &= 3.552 \text{ m}^2 \\ A7 &= 0.616 \times 4 \times 2 &= 4.928 \text{ m}^2 \\ A8 &= (1.021 + 1.271) \times 5.000 + (0.363 + 0.327) \times 2 &= 12.840 \text{ m}^2 \\ A9 &= (2.700 + 0.724 \times 0.700) \times 2 + 0.700 \times 4.800 &= 9.774 \text{ m}^2 \\ A10 &= 2 \times 0 \times (4 \times 0 \times 2 + 1 \times 0 \times 2 + 1) &= 16.755 \text{ m}^2 \\ A11 &= \{ 0.430 \times (0.485 + 1.270 + 1.323) + (0.138 + 0.582) \} \times 2 &= 4.087 \text{ m}^2 \\ \Sigma A &= &= 177.8 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

(2) 表面含浸工

$$\Sigma A = = 177.8 \text{ m}^2$$

## 6.5 水切対策工

(1) 下地処理

$$A = 7.980 \times 4 \times 0.025 = 0.8 \text{ m}^2$$

(2) 水切設置工

$$L = 7.980 \times 4 = 31.9 \text{ m}$$

### 6.1.6 橋面防水工

(1) 塗膜系床版防水材(アスファルト加熱型)(図面参照)

$$A = 31.20 + 31.20 = 62.4 \text{ m}^2$$

・導水テープ(図面参照)

$$L = 16.600 + 16.600 = 33.2 \text{ m}$$

・成形目地材・端部目地処理(図面参照)

$$L = 7.980 \times 4 = 31.9 \text{ m}$$

### 6.1.7 舗装工

(1) 舗装破碎工

$$A = 67.00 \quad = 67.0 \quad \text{m}^2$$

(2) 舗装改修工 t=40mm (アスファルト舗装：改質Ⅲ型-W・密粒度13)

$$A = 67.00 \quad = 67.0 \quad \text{m}^2$$

### 6.6 伸縮装置対策工

(1) 埋設型伸縮装置

伸縮装置及び床版防水の一体型

$$L = 4.00 \times 3 \quad = 12.000 \quad \text{m}$$

### 6.7 洗堀対策工

1) コンクリート工 ( ~~$\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$~~ ) (図面参照)

$$A2 \quad V1 = 0.462 \times 4.000 \quad = 1.848 \quad \text{m}^3$$

$$A1 \quad V2 = 0.050 \times 5.300 \quad = 0.265 \quad \text{m}^3$$

$$P1 \quad V3 = (8.2 + 4.0) \times 0.380 \quad = 4.636 \quad \text{m}^3$$

$$\Sigma V = \quad = 6.749 \quad \text{m}^3$$

2) 型枠工

$$A2 \quad A1 = 1.000 \times 4.000 \quad = 4.000 \quad \text{m}^2$$

$$A1 \quad A2 = 0.300 \times 5.300 \quad = 1.590 \quad \text{m}^2$$

$$\Sigma A = \quad = 5.590 \quad \text{m}^2$$

3) 床掘工

$$P1 \quad V = 4.0 \times 0.380 \quad = 1.520 \quad \text{m}^3$$

$$\Sigma V = \quad = 1.520 \quad \text{m}^3$$

4) 土のう工 袋：幅48×長62cm N=17袋/m<sup>2</sup>

$$A2 \quad A1 = 0.900 \times (1.350 \times 2 + 7.000 \times 1) \quad = 8.730 \quad \text{m}^2$$

$$A1 \quad A2 = 0.500 \times 1.050 \times 2 \quad = 1.050 \quad \text{m}^2$$

$$P1 \quad A3 = 0.900 \times (4.500 \times 2 + 7.600 \times 2) \quad = 21.780 \quad \text{m}^2$$

$$\Sigma A = \quad = 31.560 \quad \text{m}^2$$

$$N = 31.560 \times 17 \quad = 537 \quad \text{袋}$$

6.8 仮設工

1. 足場工 (図面参照)

(1) 吊り足場 (片側朝顔防護足場:タイプA)

A = 80.1 m<sup>2</sup>

・足場工(タイプA) 足場工費={SxX+(Nxk1xk2) xY} xA A= 80.1 m<sup>2</sup>

|          | 吊足場   | シート張防護<br>床面 | 朝顔    | 板防護<br>両朝顔 | シート張防護<br>両朝顔 | 計     |
|----------|-------|--------------|-------|------------|---------------|-------|
| S : 損料係数 | 425   | 79           | 50    | 110        | 42            | 706   |
| N : 歩掛係数 | 0.130 | 0.007        | 0.022 | 0.018      | 0.004         | 0.181 |

X : 供用月数 1.0  
k1 : 現場環境補正係数 1.1  
k2 : 極小面積補正係数 1.3  
S x X 706  
N x k1 x k2 0.259

6.9 安全管理費

1. 交通誘導員B

(1) 全面通行止め期間

第5章施工計画より

10 日 x 2 人 = 20 人